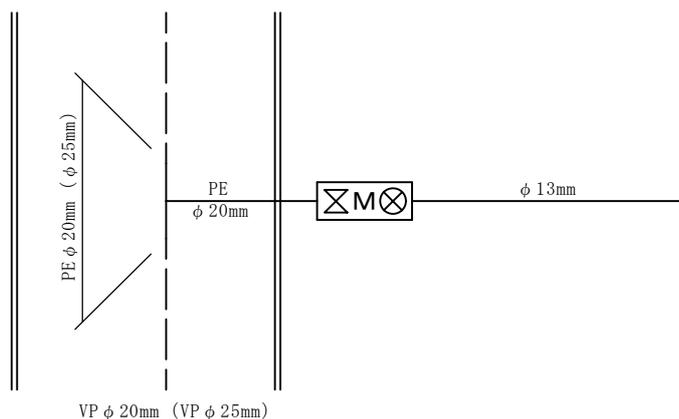


別表第22 給水取出管標準図（単独分岐）

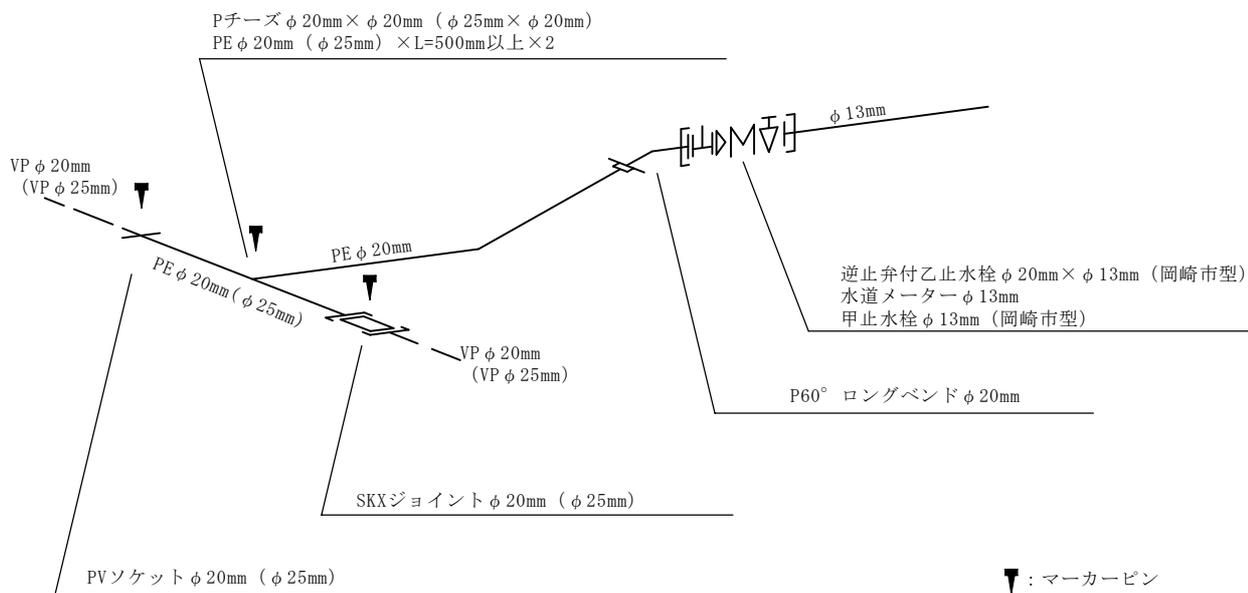
メーター 口径	給水管	本管口径					
		VPφ20・25	VPφ40・50	PEφ50	VP DIP φ75～100	DIPφ150～200	DIPφ250～300
φ13	PEφ20	図① 本管切断 +SKXジョイント +PVソケット +Pチーズ +PE短管×2	図②	サドル分水栓 (P分水栓ソケット20)			
φ20	PEφ20	図③ 本管切断 +SKXジョイント +PVソケット +Pチーズ +PE短管×2	図④	サドル分水栓 (P分水栓ソケット20)			
φ25	PEφ25	該当なし	図⑥ サドル分岐 (P分水栓 ソケット 20×25)	図⑦	サドル分水栓 (P分水栓ソケット25)		
φ40	PEφ50	該当なし	該当なし	該当なし	図⑧	サドル分水栓 (P分水栓ソケット50)	
φ50	PEφ50	該当なし	該当なし	該当なし	図⑨	サドル分水栓(P分水栓ソケット50)	
φ75	DIPφ75 (GX)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	図⑩ 割T字管 ⑬ 耐震型割T字管	
φ100	DIPφ100 (GX)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	図⑪ 割T字管 ⑭ 耐震型割T字管	
φ150	DIPφ150 (GX)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	図⑫ 割T字管 ⑮ (耐震型)	

図① メーター口径 $\phi 13\text{mm}$
 配水支管口径 VP $\phi 20\sim 25\text{mm}$

平面図

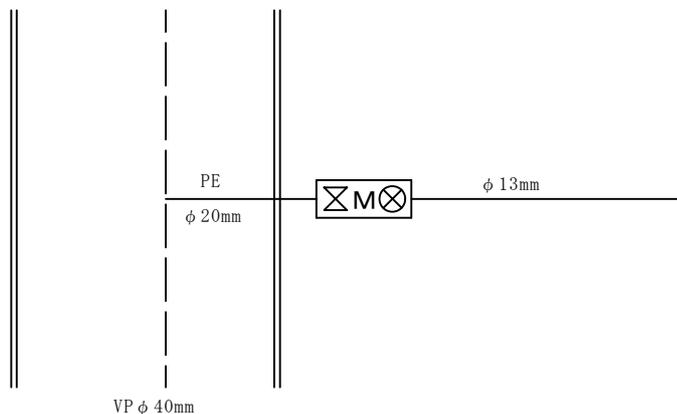


立面図

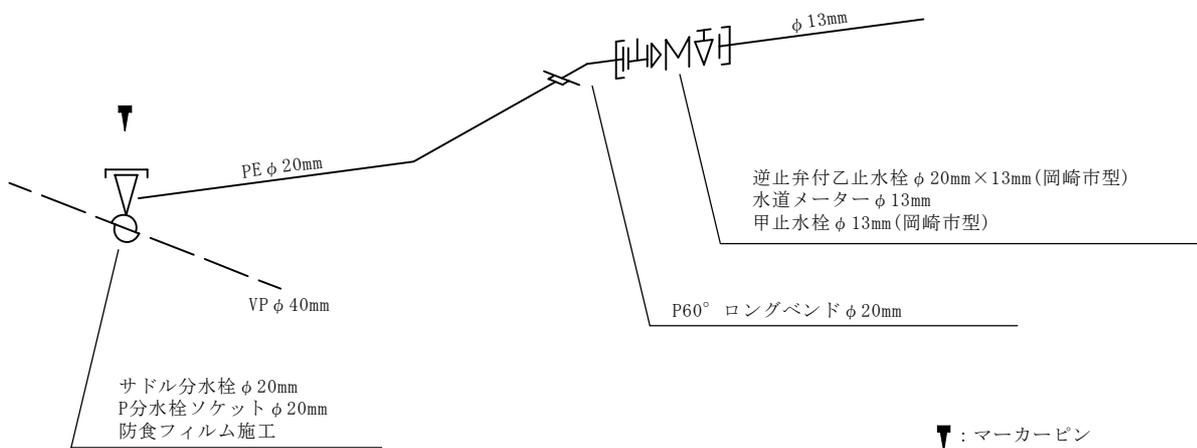


図② メーター口径 $\phi 13\text{mm}$
 配水(支)管口径 $\phi 40\sim 300\text{mm}$

平面図



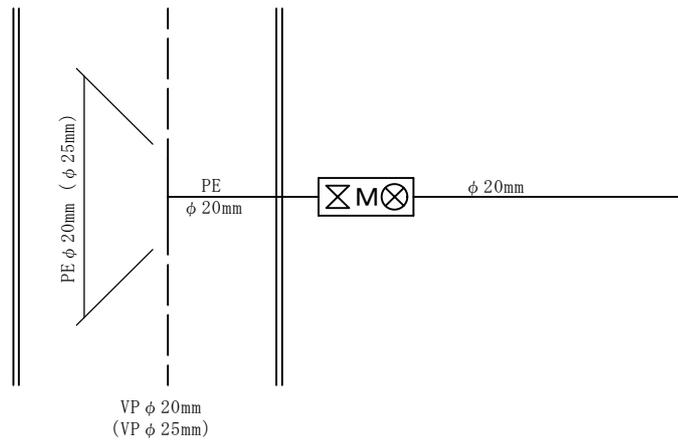
立面図



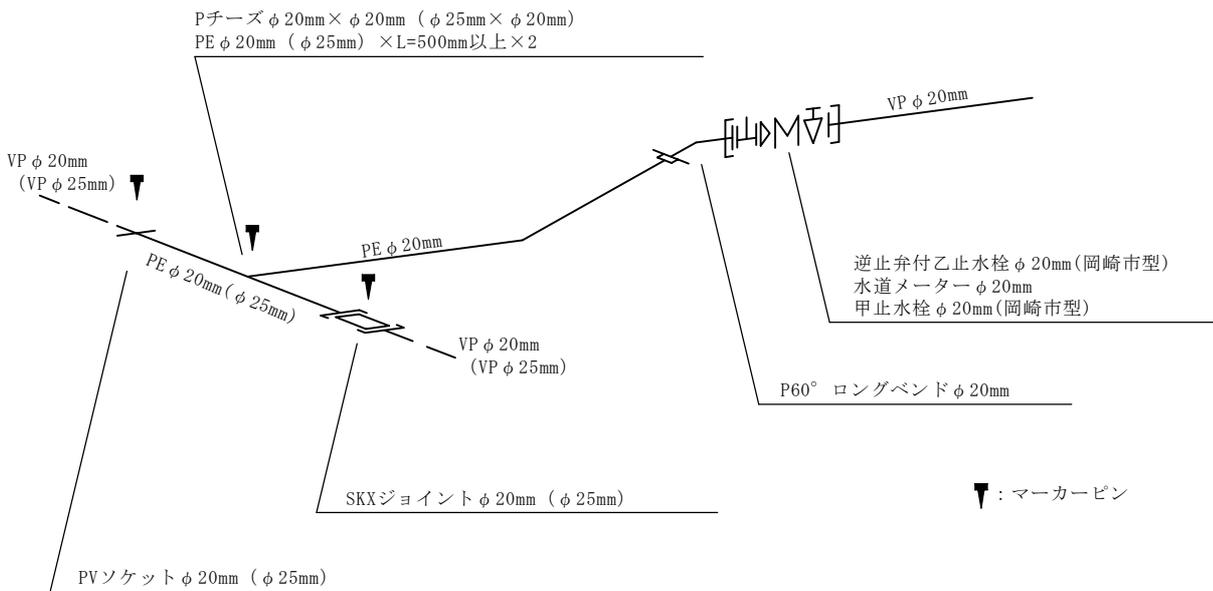
※配水(支)管 $\phi 50\sim 300\text{mm}$ (PE $\phi 50\text{mm}$, VP $\phi 50\sim 100\text{mm}$, DIP $\phi 75\sim 300\text{mm}$) の場合も平面図
 および立面図は上記図と同じ
 配水管がDIPの場合、サドル分水栓取り付け時には、密着形コア(DIP)を施工

図③ メーター口径 $\phi 20\text{mm}$
 配水支管口径 VP $\phi 20\sim 25\text{mm}$

平面図

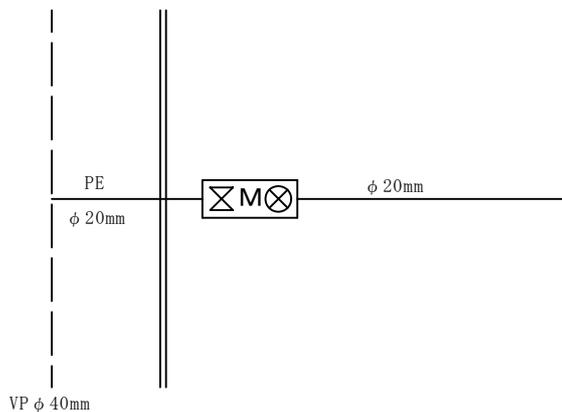


立面図

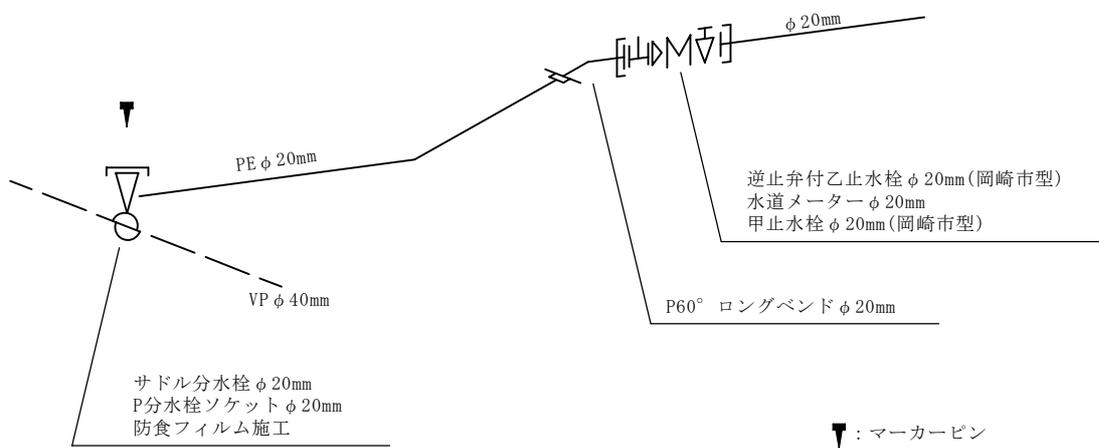


図④ メーター口径 $\phi 20\text{mm}$
 配水(支)管口径 $\phi 40\sim 300\text{mm}$

平面図



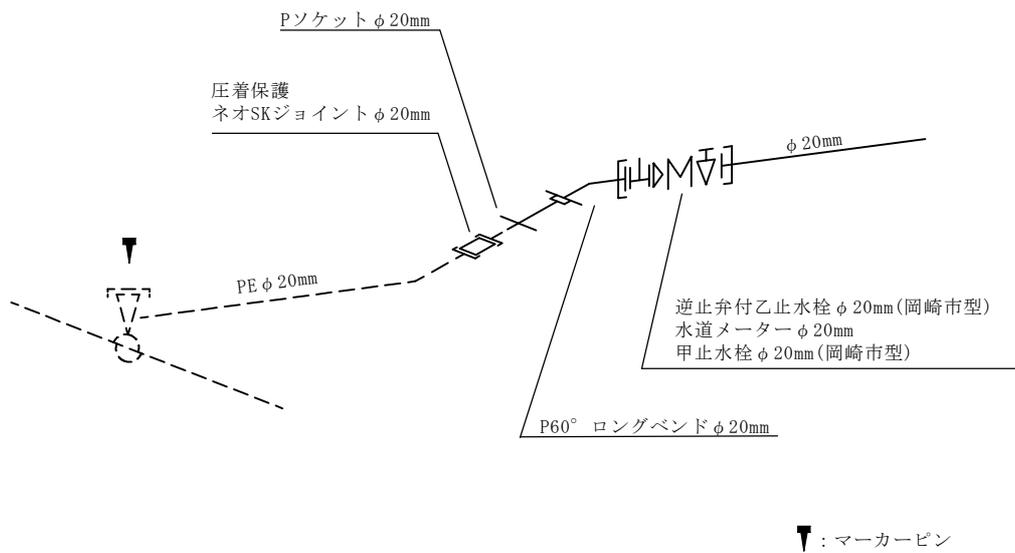
立面図



※配水(支)管 $\phi 50\sim 300\text{mm}$ (PE $\phi 50$, VP $\phi 50\sim 100\text{mm}$, DIP $\phi 75\sim 300\text{mm}$) の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
 配水管がDIPの場合、サドル分水栓取り付け時には密着形コア(DIP)を施工

図⑤ メーターの口径変更
 $\phi 13\text{mm}$ から $\phi 20\text{mm}$ への変更例

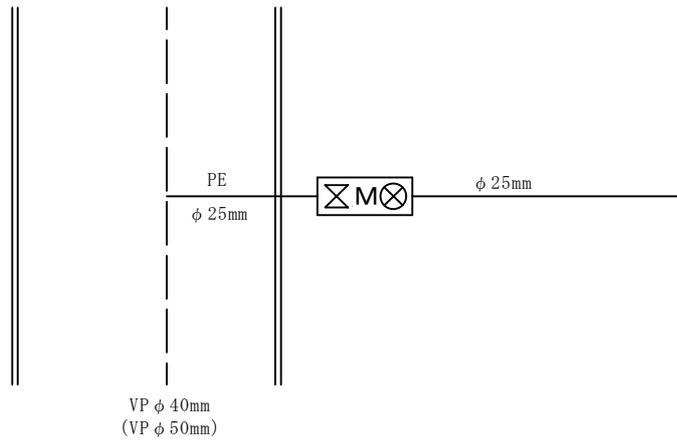
立 面 図



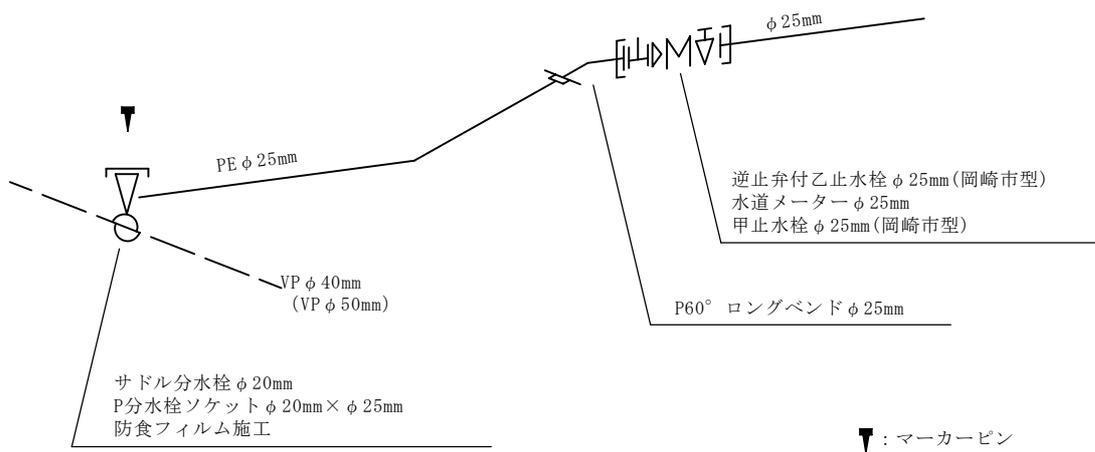
※水道メーターより宅内側の給水管の口径は、水道メーターと同口径以下とする。

図⑥ メーター口径 $\phi 25\text{mm}$
 配水支管口径 VP $\phi 40\sim 50\text{mm}$

平面図

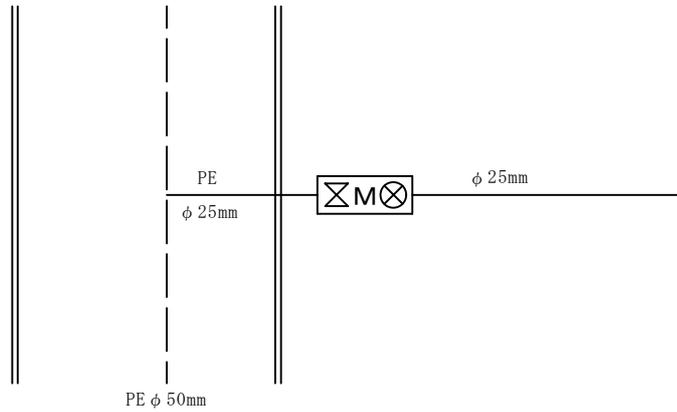


立面図

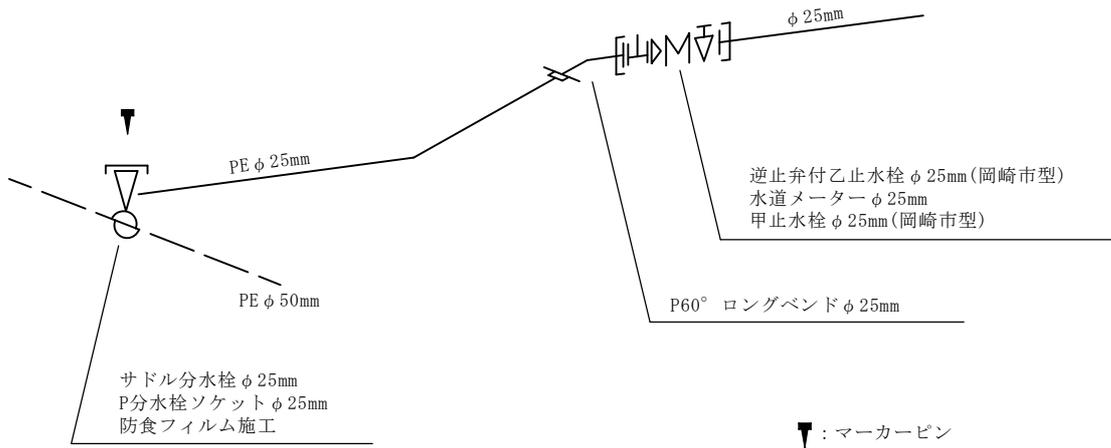


図⑦ メーター口径 $\phi 25\text{mm}$
 配水(支)管口径 $\phi 50\sim 300\text{mm}$ (VP $\phi 50\text{mm}$ を除く)

平面図



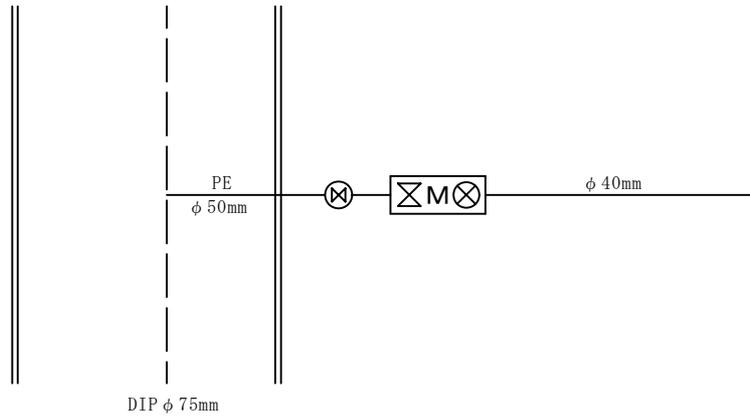
立面図



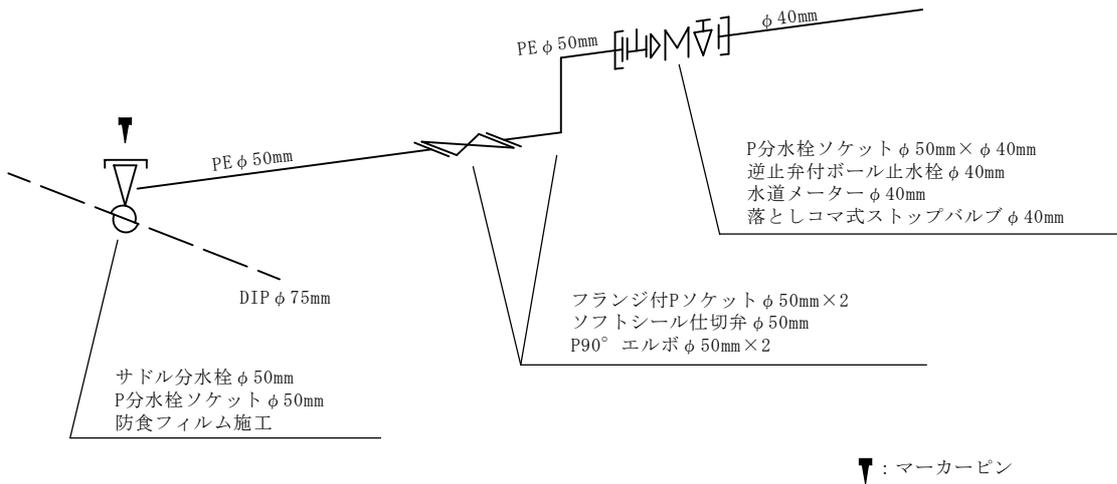
※配水管 $\phi 75\sim 300\text{mm}$ (VP $\phi 75\sim 100\text{mm}$, DIP $\phi 75\sim 300\text{mm}$) の場合も平面図および
 立面図は上記図と同じ
 配水管がDIPの場合、サドル分水栓取り付け時には、密着形コア (DIP) を施工

図⑧ メーター口径 $\phi 40\text{mm}$
 配水管口径 $\phi 75\sim 300\text{mm}$

平面図



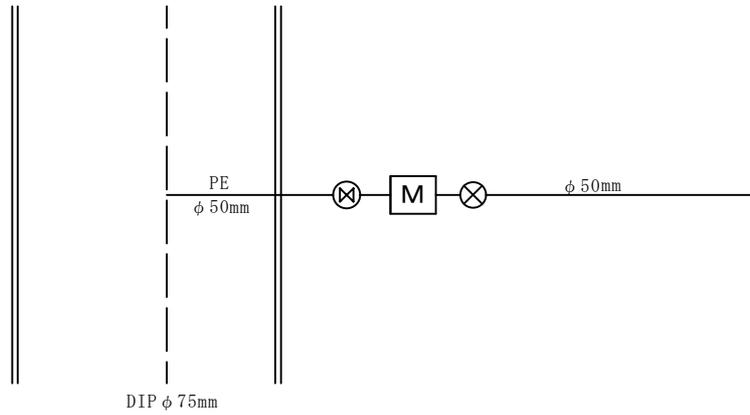
立面図



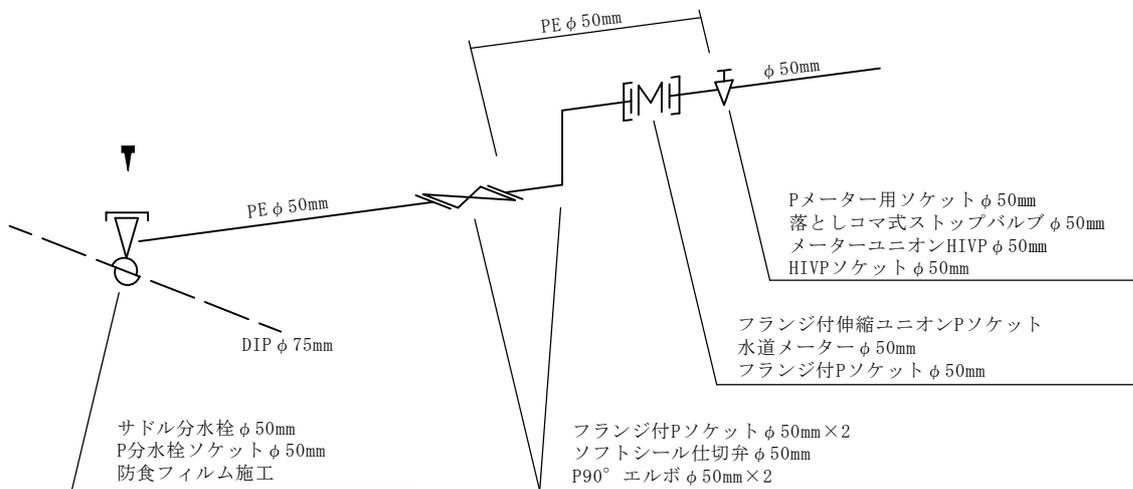
※配水管 $\phi 100\sim 300\text{mm}$ (VP $\phi 100\text{mm}$, DIP $\phi 100\sim 300\text{mm}$) の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
 配水管VP $\phi 75\text{mm}$ の場合は、割T字管にて施工
 配水管がDIPの場合、サドル分水栓取り付け時には、密着形コア (DIP) を施工

図⑨ メーター口径 $\phi 50\text{mm}$
 配水管口径 $\phi 75\sim 300\text{mm}$

平面図



立面図



▼ : マーカースタック

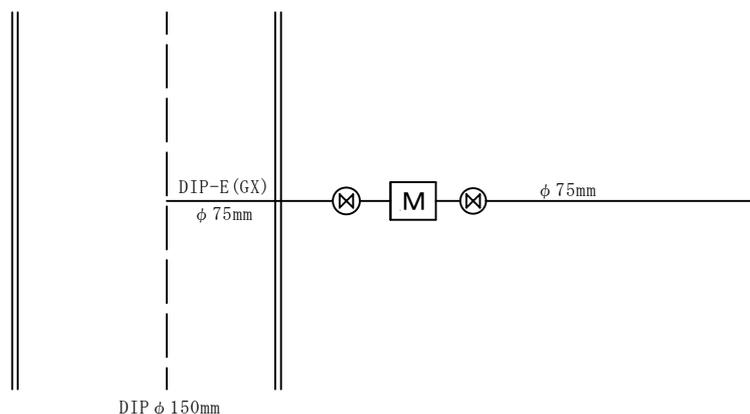
※配水管 $\phi 100\sim 300\text{mm}$ (VP $\phi 100\text{mm}$, DIP $\phi 100\sim 300\text{mm}$) の場合も平面図および立面図は上記図と同じ

配水管VP $\phi 75\text{mm}$ の場合は、割T字管にて施工

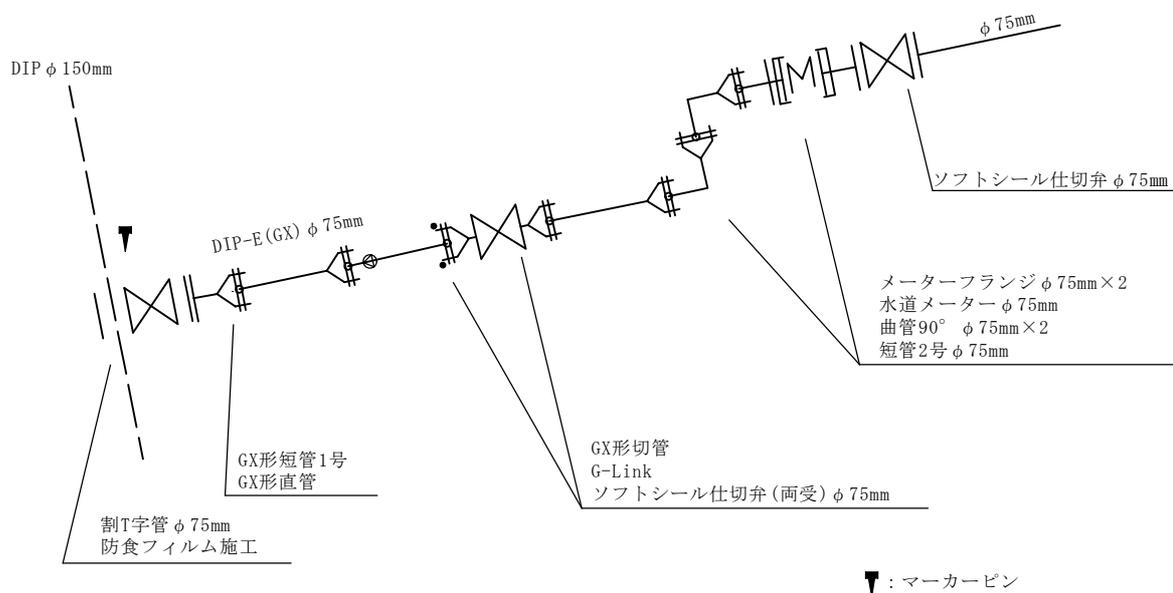
配水管がDIPの場合、サドル分水栓取り付け時には、密着形コア (DIP) を施工

図⑩ メーター口径 $\phi 75\text{mm}$
 配水管口径 $\phi 150\sim 300\text{mm}$
 既設配水管が耐震型でない場合(割T字管)

平面図



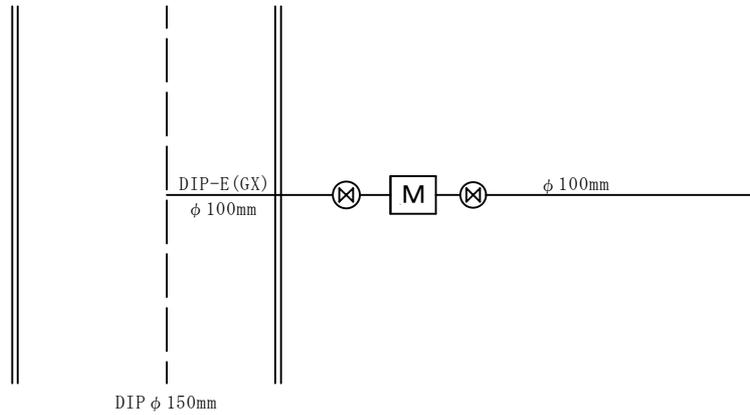
立面図



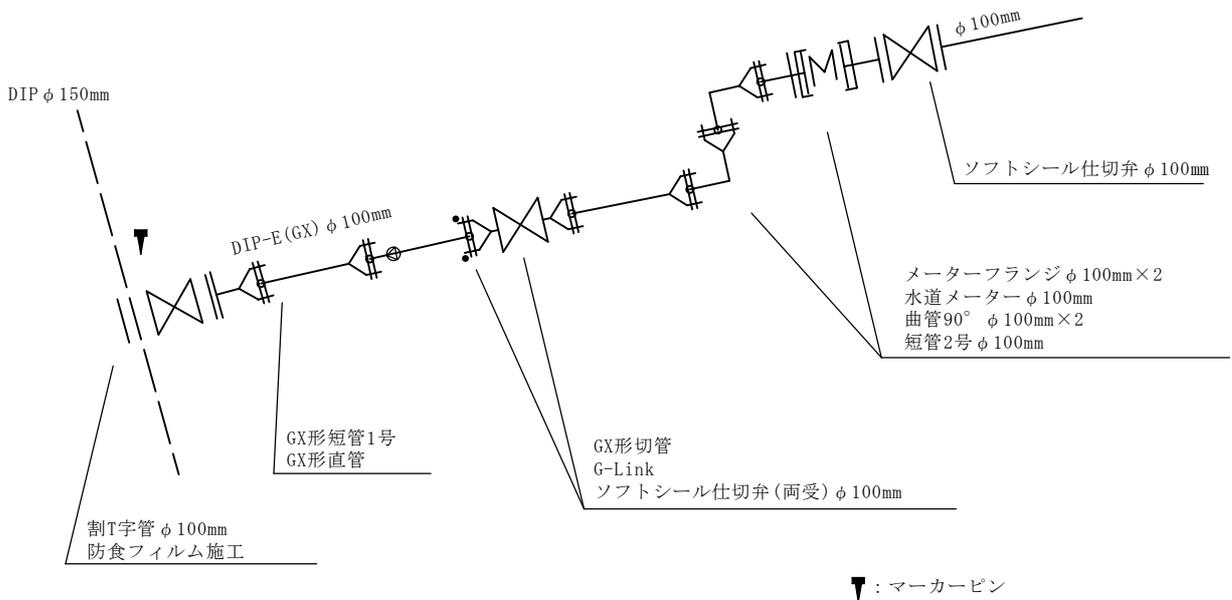
※上記図は、標準的な配管図であるため、現場状況により適切な配管とする
 配水管 $\phi 200\sim 300\text{mm}$ の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
 配水管がDIPの場合、割T字管取り付け時には、担当課に確認し防食コア(SUS)を施工
 DIP-E(GX)において一体化長さの範囲内はライナを施工
 切管には必要に応じて直管受口接合用のP-Linkまたは異形管受口接合用のG-Linkを施工

図⑪ メーター口径 $\phi 100\text{mm}$
 配水管口径 $\phi 150\sim 300\text{mm}$
 既設配水管が耐震型でない場合(割T字管)

平面図



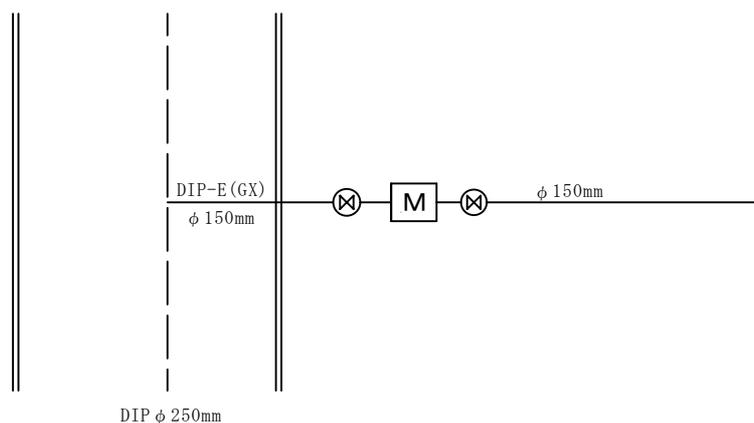
立面図



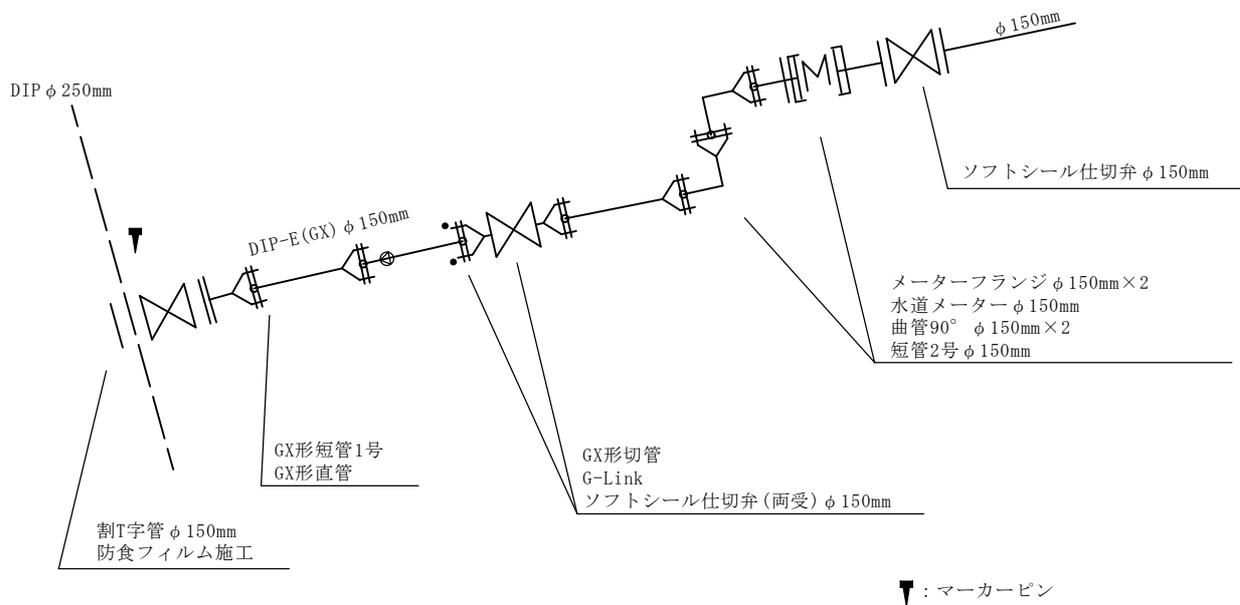
※上記図は標準的な配管図であるため、現場状況により適切な配管とする
 配水管 $\phi 200\sim 300\text{mm}$ の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
 配水管がDIPの場合、割T字管取り付け時には、担当課に確認し防食コア(SUS)を施工
 DIP-E(GX)において一体化長さの範囲内はライナを施工
 切管には必要に応じて直管受口接合用のP-Linkまたは異形管受口接合用のG-Linkを施工

図⑫ メーター口径 $\phi 150\text{mm}$
 配水管口径 $\phi 250\sim 300\text{mm}$
 既設配水管が耐震型でない場合(割T字管)

平面図



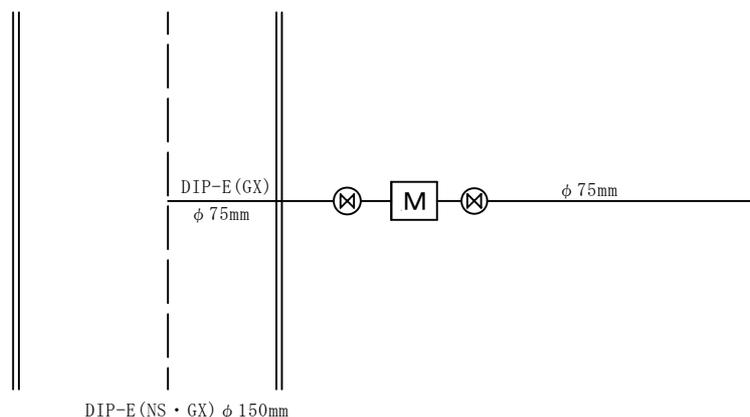
立面図



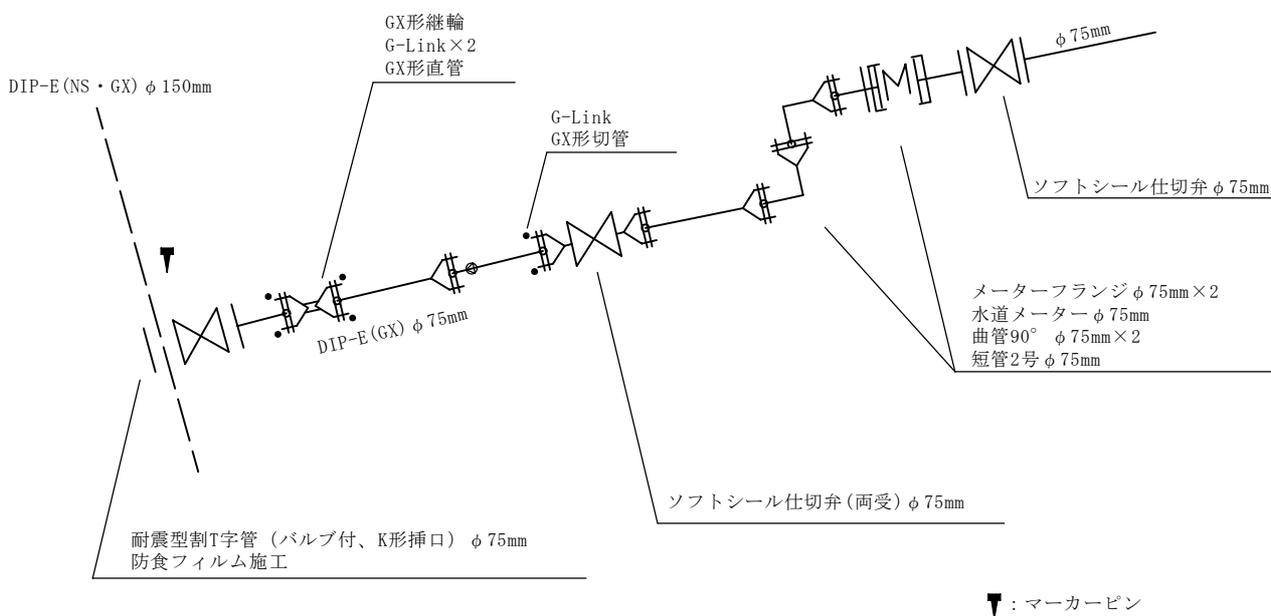
※上記図は、標準的な配管図であるため、現場状況により適切な配管とする
 配水管 $\phi 300\text{mm}$ の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
 配水管がDIPの場合、割T字管取り付け時には、担当課に確認し防食コア(SUS)を施工
 DIP-E (GX) において一体化長さの範囲内はライナを施工
 切管には必要に応じて直管受口接合用のP-Linkまたは異形管受口接合用のG-Linkを施工

図⑬ メーター口径 $\phi 75\text{mm}$
 配水管口径 $\phi 150\sim 300\text{mm}$
 既設配水管が耐震型の場合(耐震型割T字管)

平面図



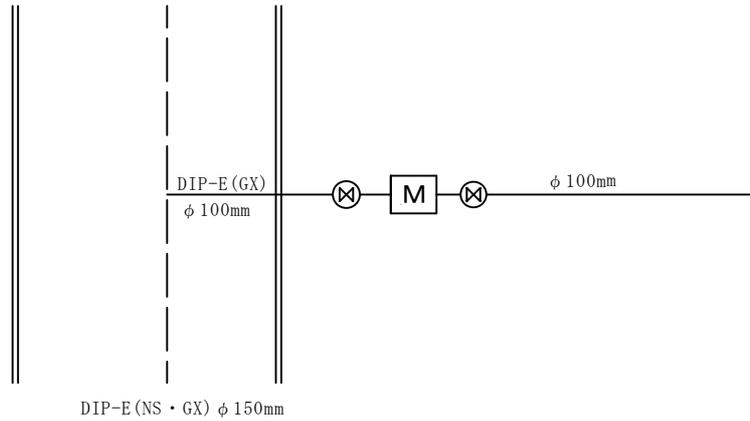
立面図



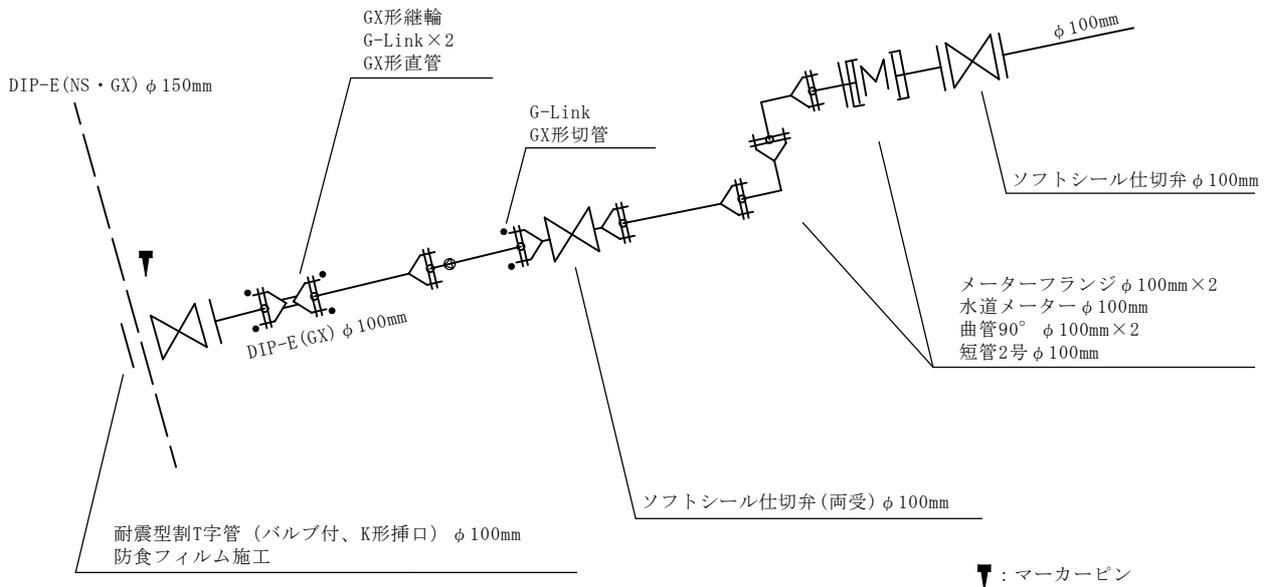
※上記図は、標準的な配管図であるため、現場状況により適切な配管とする
 配水管 $\phi 200\sim 300\text{mm}$ の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
 配水管がDIPの場合、耐震型割T字管取り付け時には、担当課に確認し防食コア(SUS)を施工
 DIP-E(GX)において一体化長さの範囲内はライナを施工
 切管には必要に応じて直管受口接合用のP-Linkまたは異形管受口接合用のG-Linkを施工

図⑭ メーター口径 $\phi 100\text{mm}$
 配水管口径 $\phi 150\sim 300\text{mm}$
 既設配水管が耐震型の場合(耐震型割T字管)

平面図



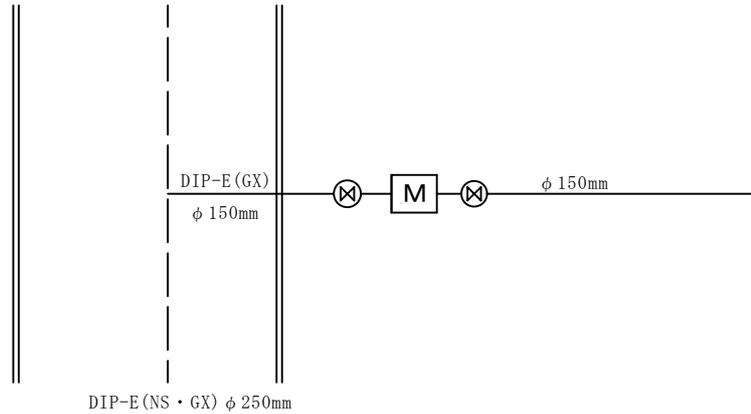
立面図



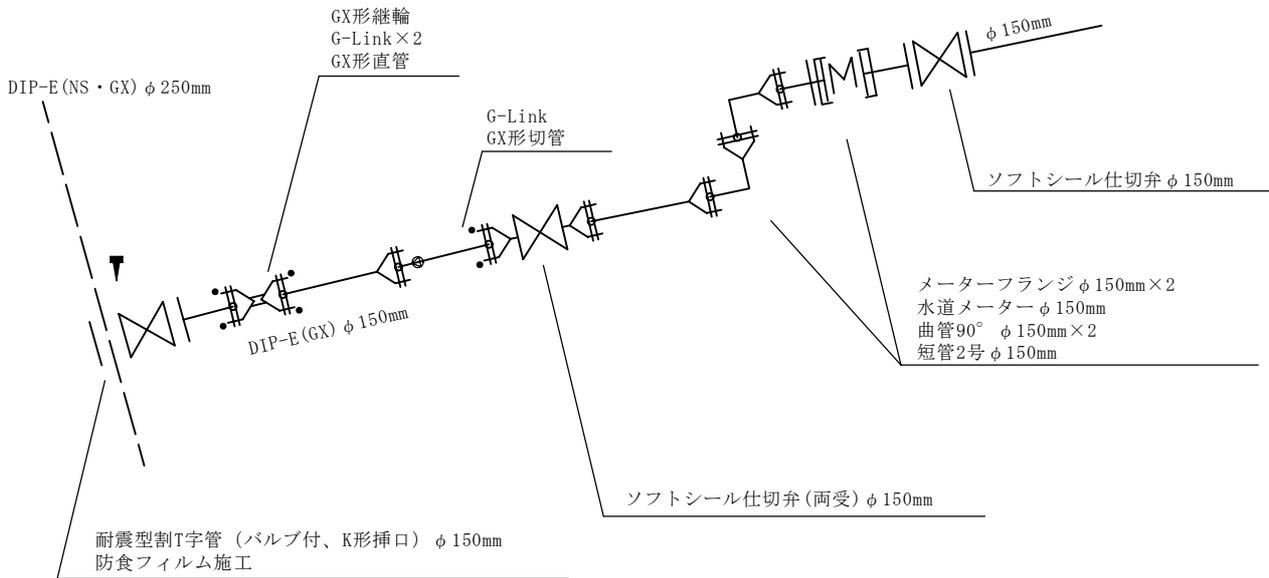
※上記図は、標準的な配管図であるため、現場状況により適切な配管とする
 配水管 $\phi 200\sim 300\text{mm}$ の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
 配水管がDIPの場合、耐震型割T字管取り付け時には、担当課に確認し防食コア(SUS)を施工
 DIP-E(GX)において一体化長さの範囲内はライナを施工
 切管には必要に応じて直管受口接合用のP-Linkまたは異形管受口接合用のG-Linkを施工

図⑮ メーター口径 $\phi 150\text{mm}$
 配水管口径 $\phi 250\sim 300\text{mm}$
 既設配水管が耐震型の場合(耐震型割T字管)

平面図



立面図



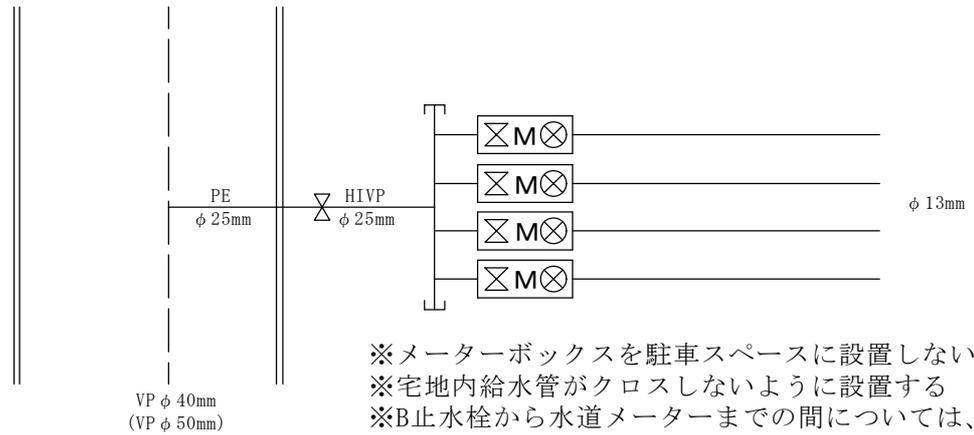
※上記図は、標準的な配管図であるため、現場状況により適切な配管とする
 配水管 $\phi 300\text{mm}$ の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
 配水管がDIPの場合、耐震型割T字管取り付け時には、担当課に確認し防食コア(SUS)を施工
 DIP-E (GX)において一体化長さの範囲内はライナを施工
 切管には必要に応じて直管受口接合用のP-Linkまたは異形管受口接合用のG-Linkを施工

別表第23 給水取出管標準図（集中分岐）

給水管径	本管口径		図番号	(特例)	接続方法
φ25	VP	φ40	図①	図⑦	サドル分岐(P分水栓ソケット20×25)
	VP	φ50			
	PE	φ50	図②		サドル分水栓(P分水栓ソケット25)
	VP DIP	φ75~100			
	DIP	φ150~300			
φ50	VP	φ40	図③	図⑧	本管切断+ H I V P 短管 +PV径違ソケット×2 +Pチーズ+PE短管(L500mm)×2
	VP	φ50	図④		本管切断+ SKXジョイント +PVソケット +Pチーズ+PE短管(L500mm)×2
	PE	φ50	図⑤		本管切断+ SKXジョイント +Pチーズ+PE短管(L500mm)
	VP DIP	φ75~100	図⑥		サドル分水栓 (P分水栓ソケット50)
	DIP	φ150~300			

- 図① メーター口径 φ 13mm
 引込口径 φ 25mm
 配水支管口径 VP φ 40~50mm

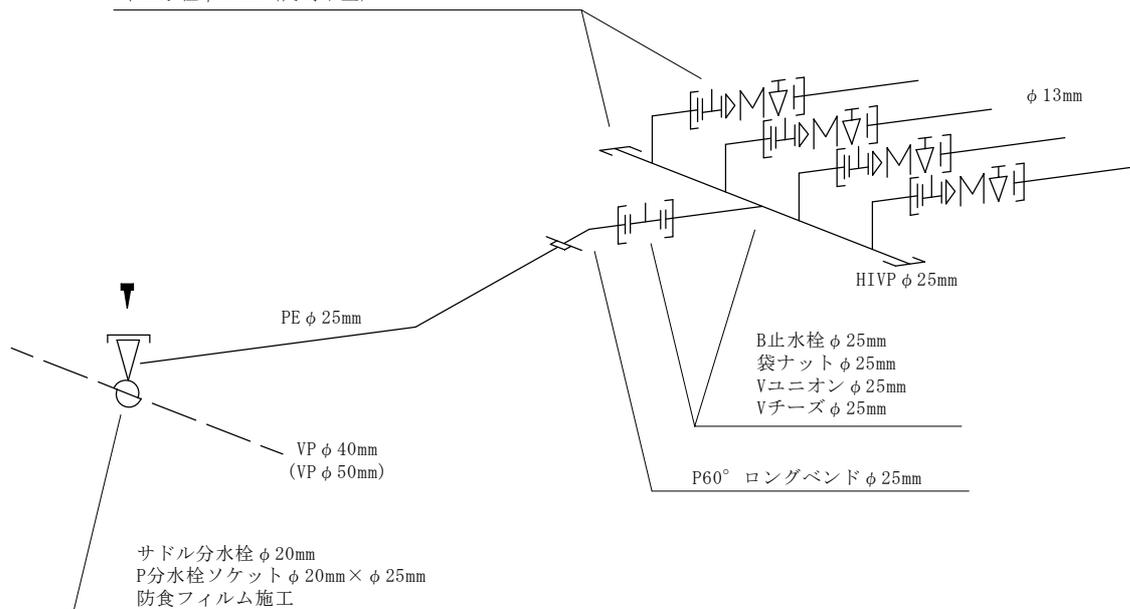
平 面 図



- ※メーターボックスを駐車スペースに設置しない
- ※宅地内給水管がクロスしないように設置する
- ※B止水栓から水道メーターまでの間については、直管・継手共HIVPを使用する

立 面 図

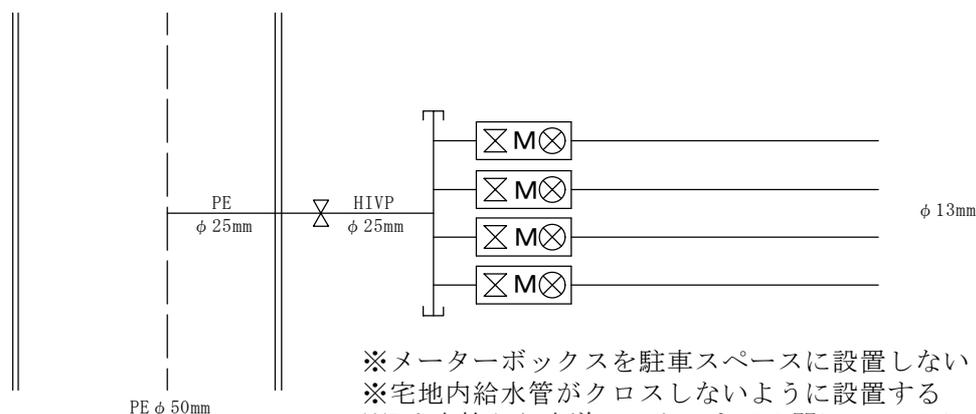
- Vパイプエンド φ 25mm × 2
- Vチーズ φ 25mm × φ 20mm
- Vエルボ φ 20mm
- Vソケット φ 20mm
- ユニオン φ 20mm
- 袋ナット φ 20mm
- 逆止弁付乙止水栓 φ 20mm × φ 13mm (岡崎市型)
- 水道メーター φ 13mm
- 甲止水栓 φ 13mm (岡崎市型)



▼ : マーカーピン

- 図② メーター口径 $\phi 13\text{mm}$
 引込口径 $\phi 25\text{mm}$
 配水(支)管口径 $\phi 50\sim 300\text{mm}$ (VP $\phi 50\text{mm}$ は除く)

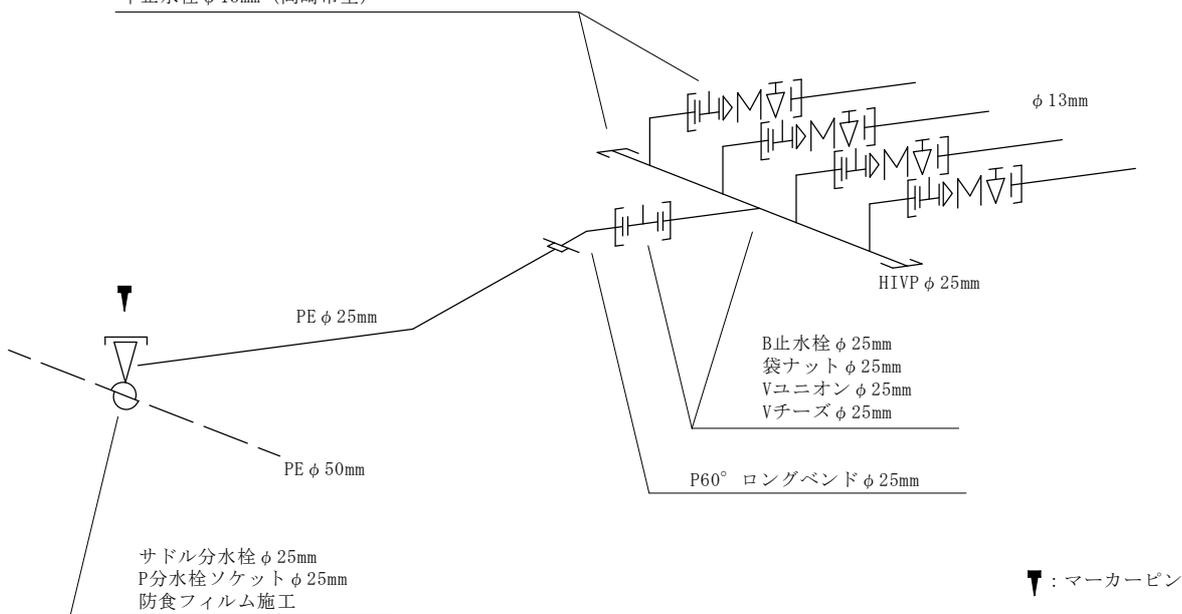
平面図



- ※メーターボックスを駐車スペースに設置しない
- ※宅地内給水管がクロスしないように設置する
- ※B止水栓から水道メーターまでの間については、直管・継手共HIVEPを使用する

- Vパイプエンド $\phi 25\text{mm} \times 2$
- Vチーズ $\phi 25\text{mm} \times \phi 20\text{mm}$
- Vエルボ $\phi 20\text{mm}$
- Vソケット $\phi 20\text{mm}$
- ユニオン $\phi 20\text{mm}$
- 袋ナット $\phi 20\text{mm}$
- 逆止弁付乙止水栓 $\phi 20\text{mm} \times \phi 13\text{mm}$ (岡崎市型)
- 水道メーター $\phi 13\text{mm}$
- 甲止水栓 $\phi 13\text{mm}$ (岡崎市型)

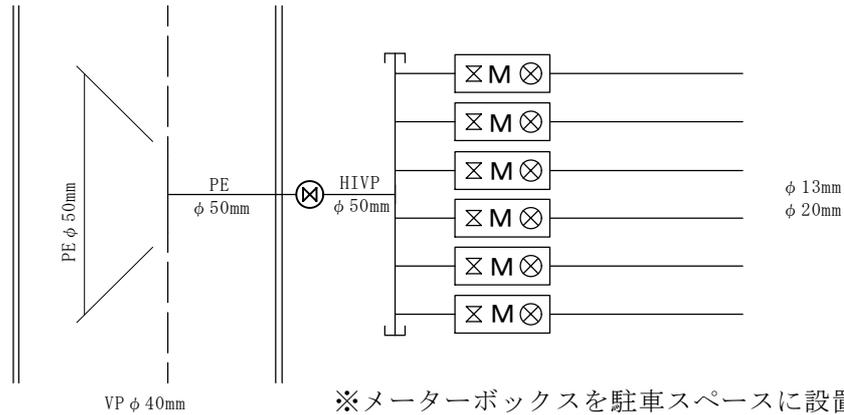
立面図



- ※配水管 $\phi 75\sim 300\text{mm}$ (VP $\phi 75\sim 100$ 、DIP $\phi 75\sim 300\text{mm}$) の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
- 配水管がDIPの場合、サドル分水栓取り付け時には密着形コア(DIP)を施工

図③ メーター口径 φ 13mm, φ 20mm
 引込口径 φ 50mm
 配水支管口径 φ 40mm

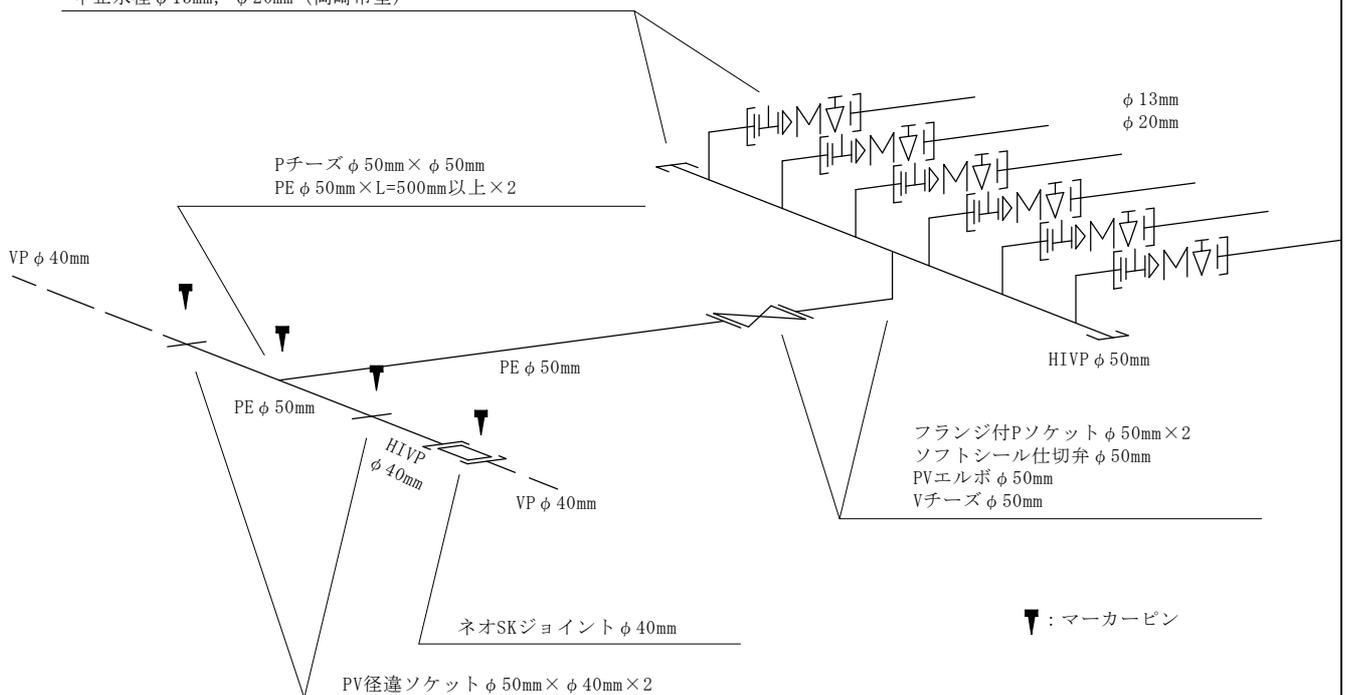
平面図



※メーターボックスを駐車スペースに設置しない
 ※宅地内給水管がクロスしないように設置する
 ※仕切弁から水道メーターまでの間については、
 直管・継手共HIVEPを使用する

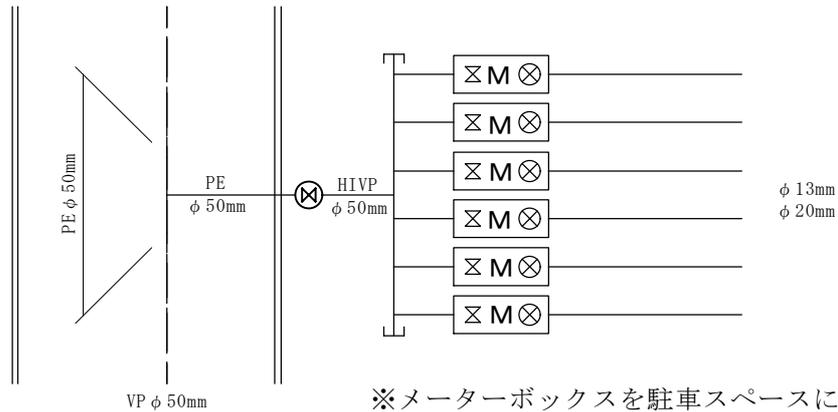
Vパイプエンド φ 50mm×2
 Vチーズ φ 50mm×φ 20mm
 Vエルボ φ 20mm
 Vソケット φ 20mm
 ユニオン φ 20mm
 袋ナット φ 20mm
 逆止弁付乙止水栓 φ 20mm×φ 13mm, φ 20mm (岡崎市型)
 水道メーター φ 13mm, φ 20mm
 甲止水栓 φ 13mm, φ 20mm (岡崎市型)

立面図



- 図④ メーター口径 $\phi 13\text{mm}$ 、 $\phi 20\text{mm}$
 引込口径 $\phi 50\text{mm}$
 配水支管口径 $\phi 50\text{mm}$

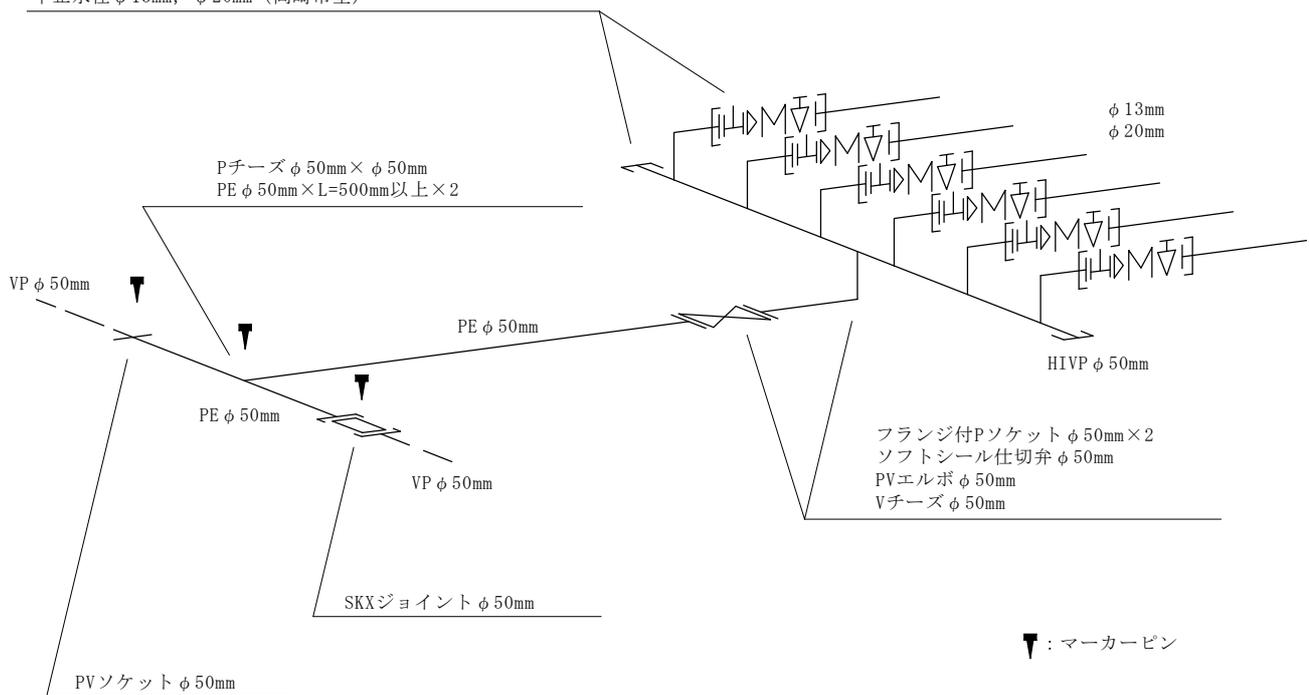
平面図



- ※メーターボックスを駐車スペースに設置しない
- ※宅地内給水管がクロスしないように設置する
- ※仕切弁から水道メーターまでの間については、直管・継手共HIVEPを使用する

- Vパイプエンド $\phi 50\text{mm} \times 2$
- Vチーズ $\phi 50\text{mm} \times \phi 20\text{mm}$
- Vエルボ $\phi 20\text{mm}$
- Vソケット $\phi 20\text{mm}$
- ユニオン $\phi 20\text{mm}$
- 袋ナット $\phi 20\text{mm}$
- 逆止弁付乙止水栓 $\phi 20\text{mm} \times \phi 13\text{mm}$ 、 $\phi 20\text{mm}$ (岡崎市型)
- 水道メーター $\phi 13\text{mm}$ 、 $\phi 20\text{mm}$
- 甲止水栓 $\phi 13\text{mm}$ 、 $\phi 20\text{mm}$ (岡崎市型)

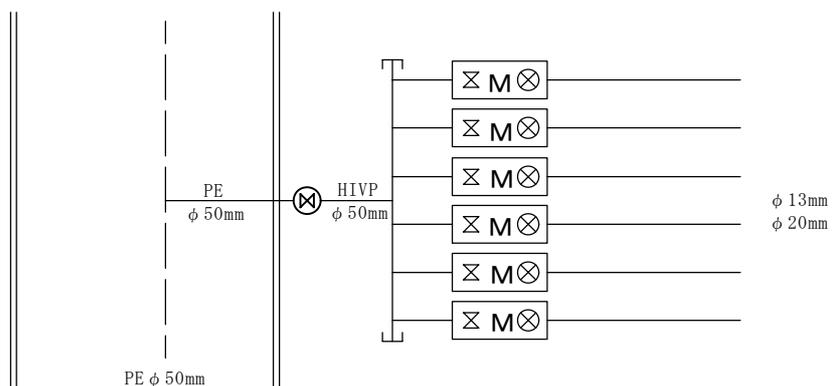
立面図



▼ : マーカーピン

- 図⑤ メーター口径 φ 13mm、φ 20mm
 引込口径 φ 50mm
 配水支管口径 φ 50mm

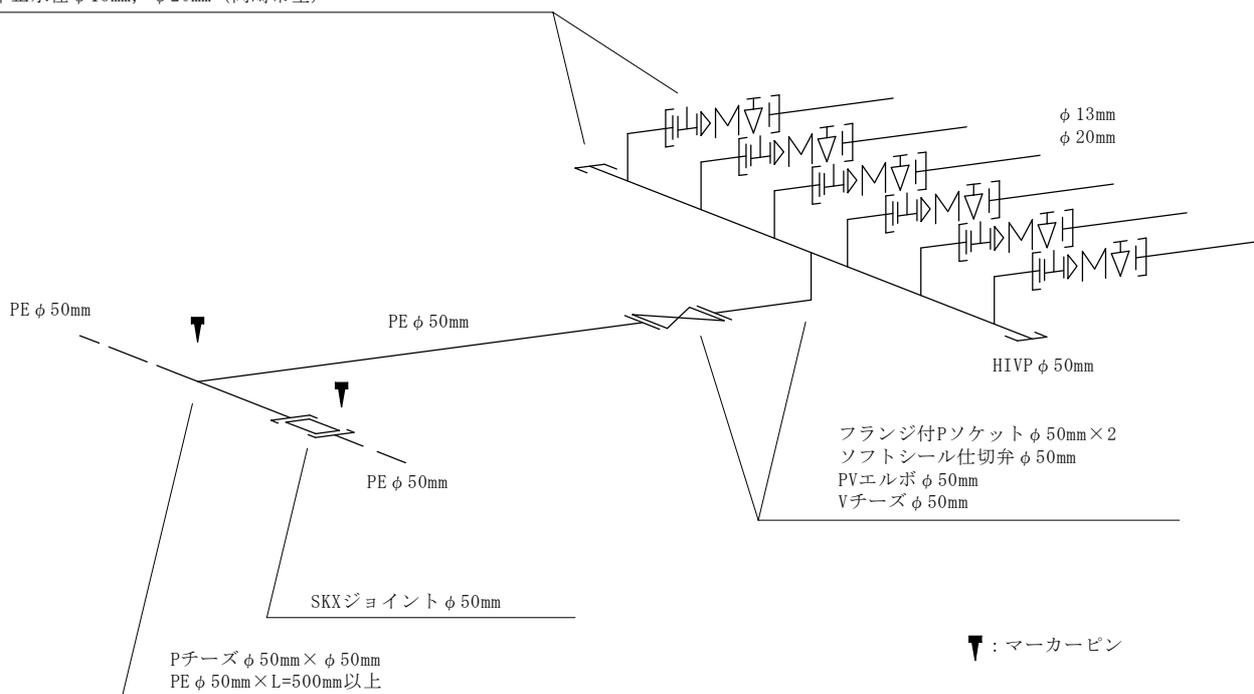
平面図



- ※メーターボックスを駐車スペースに設置しない
- ※宅地内給水管がクロスしないように設置する
- ※仕切弁から水道メーターまでの間については、直管・継手共HIVEPを使用する

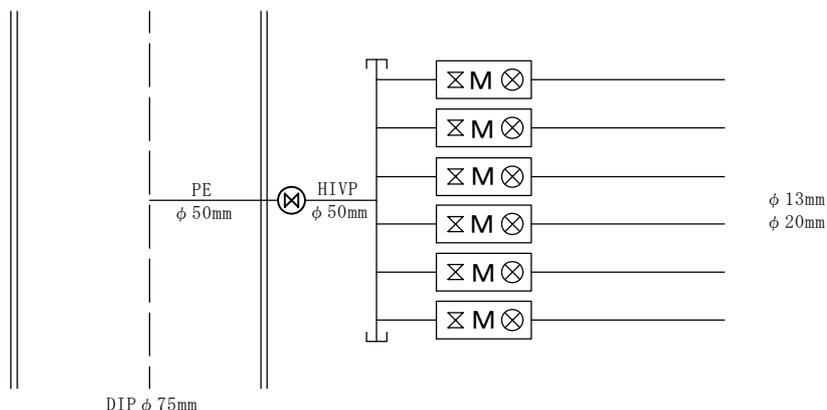
- Vパイプエンド φ 50mm × 2
- Vチーズ φ 50mm × φ 20mm
- Vエルボ φ 20mm
- Vソケット φ 20mm
- ユニオン φ 20mm
- 袋ナット φ 20mm
- 逆止弁付乙止水栓 φ 20mm × φ 13mm、φ 20mm (岡崎市型)
- 水道メーター φ 13mm、φ 20mm
- 甲止水栓 φ 13mm、φ 20mm (岡崎市型)

立面図



図⑥ メーター口径 $\phi 13\text{mm}$ 、 $\phi 20\text{mm}$
 引込口径 $\phi 50\text{mm}$
 配水管口径 $\phi 75\sim 300\text{mm}$

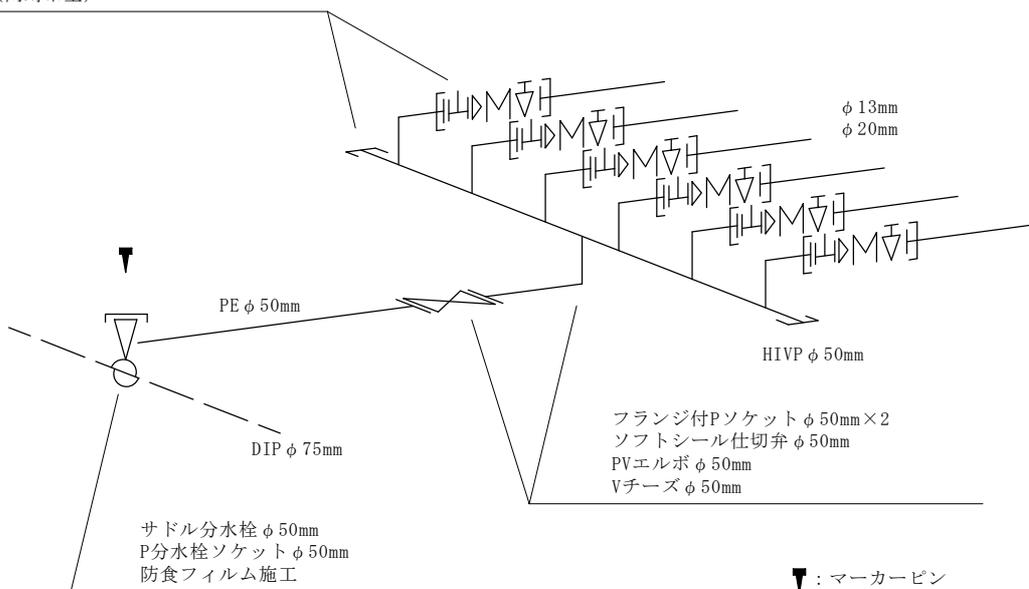
平面図



※メーターボックスを駐車スペースに設置しない
 ※宅地内給水管がクロスしないように設置する
 ※仕切弁から水道メーターまでの間については、
 直管・継手共HIVEPを使用する

立面図

Vパイプエンド $\phi 50\text{mm} \times 2$
 Vチーズ $\phi 50\text{mm} \times \phi 20\text{mm}$
 Vエルボ $\phi 20\text{mm}$
 Vソケット $\phi 20\text{mm}$
 ユニオン $\phi 20\text{mm}$
 袋ナット $\phi 20\text{mm}$
 逆止弁付乙止水栓 $\phi 20\text{mm} \times \phi 13\text{mm}$ 、 $\phi 20\text{mm}$ (岡崎市型)
 水道メーター $\phi 13\text{mm}$ 、 $\phi 20\text{mm}$
 甲止水栓 $\phi 13\text{mm}$ 、 $\phi 20\text{mm}$ (岡崎市型)

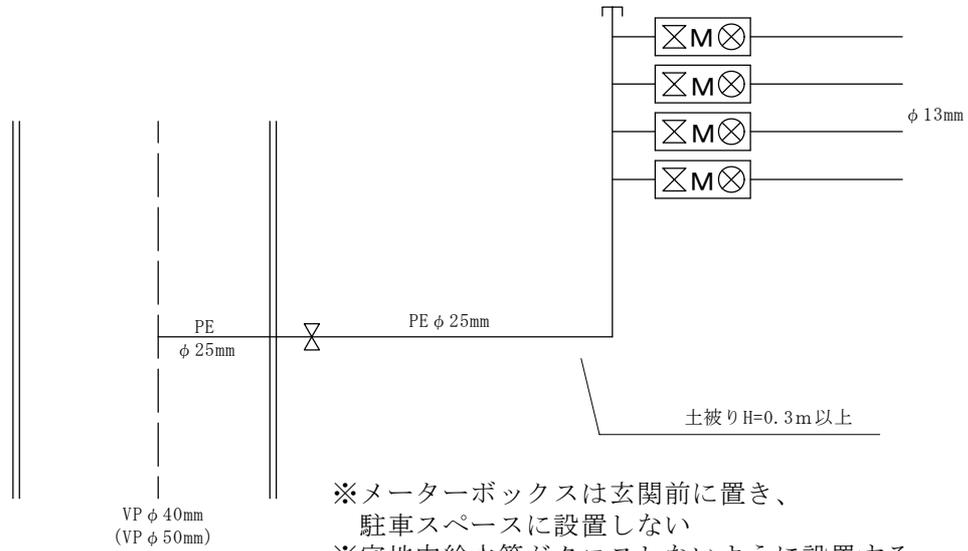


※配水管 $\phi 100\sim 300\text{mm}$ (VP $\phi 100\text{mm}$, DIP $\phi 100\sim 300\text{mm}$) の場合も平面図および立面図は
 上記図と同じ
 配水管VP $\phi 75\text{mm}$ の場合は、割T字管にて施工
 配水管がDIPの場合、サドル分水栓取り付け時には密着形コア (DIP) を施工

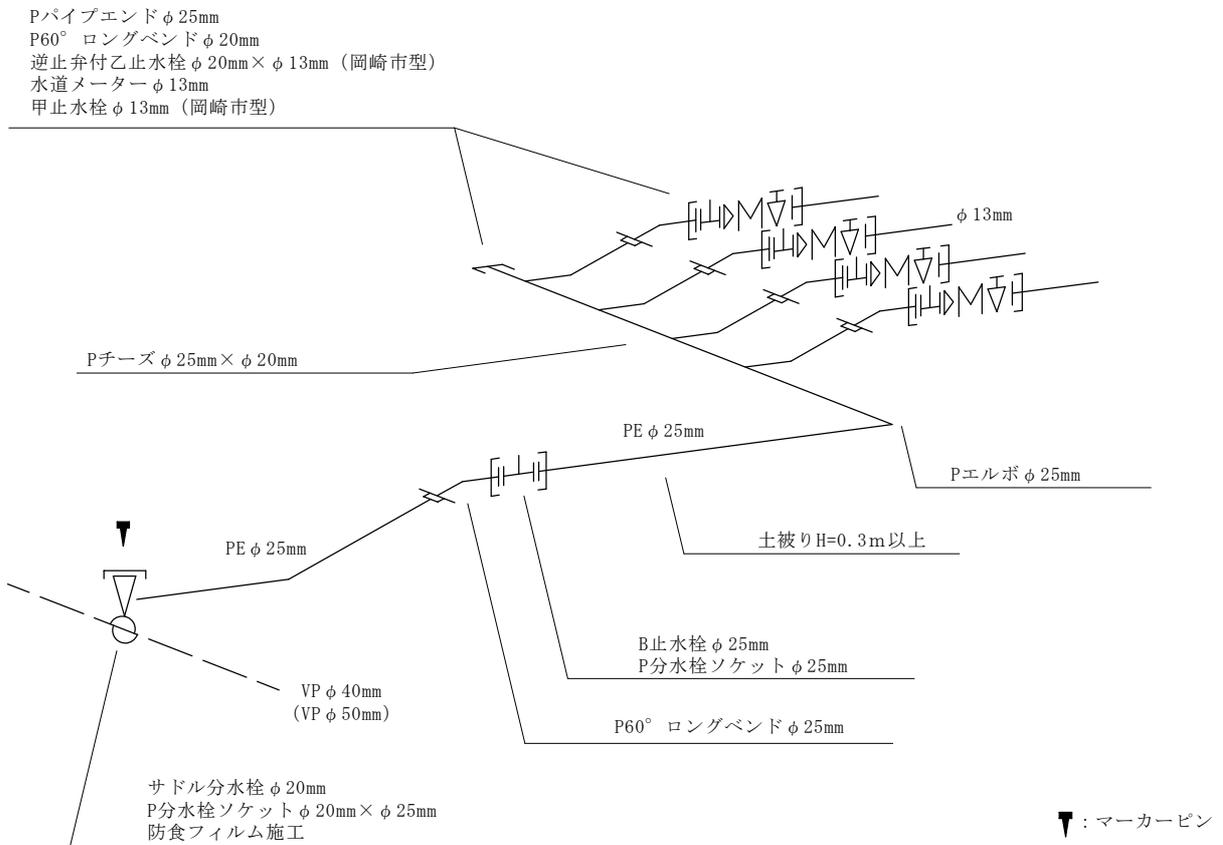
集中分岐の特例

- 図⑦ メーター口径 $\phi 13\text{mm}$
 引込口径 $\phi 25\text{mm}$
 配水支管口径 $\phi 40\sim 50\text{mm}$

平面図

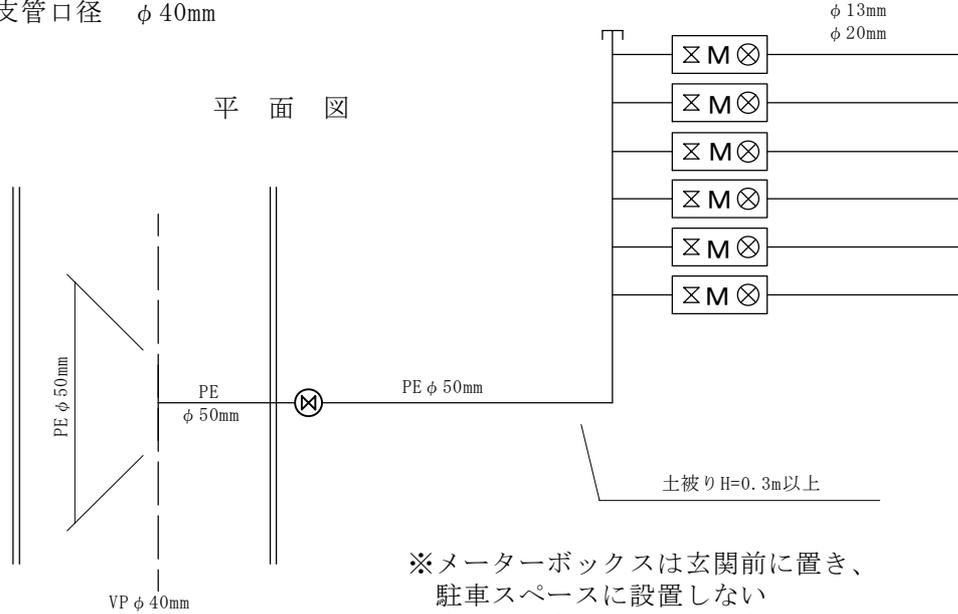


立面図



図⑧ メーター口径 $\phi 13\text{mm}$, $\phi 20\text{mm}$
 引込口径 $\phi 50\text{mm}$
 配水支管口径 $\phi 40\text{mm}$

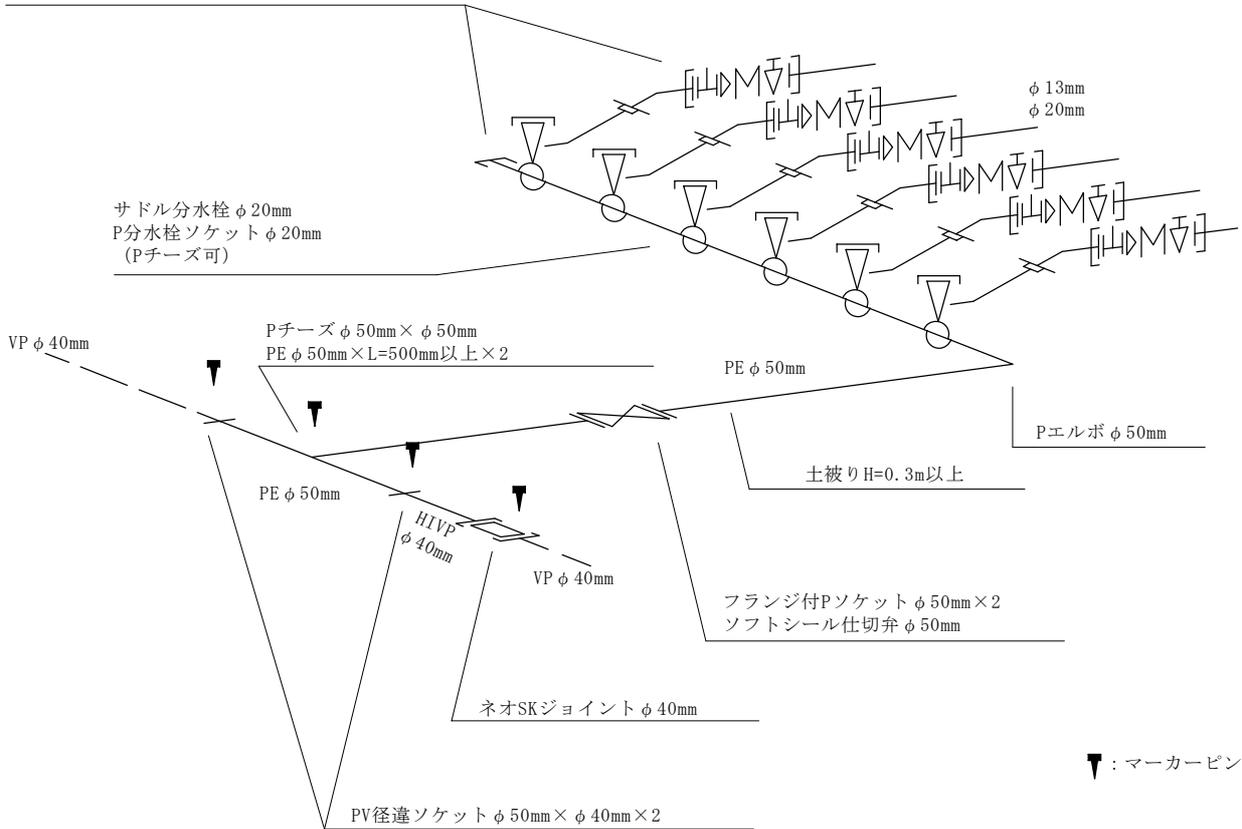
平面図



※メーターボックスは玄関前に置き、
 駐車スペースに設置しない
 ※宅地内給水管がクロスしないように設置する

立面図

Pパイプエンド $\phi 50\text{mm}$
 P60° ロングベンド $\phi 20\text{mm}$
 逆止弁付乙止水栓 $\phi 20\text{mm} \times \phi 13\text{mm}$, $\phi 20\text{mm}$ (岡崎市型)
 水道メーター $\phi 13\text{mm}$, $\phi 20\text{mm}$
 甲止水栓 $\phi 13\text{mm}$, $\phi 20\text{mm}$ (岡崎市型)



▼ : マーカーピン

別表第24 配水管分岐標準図

(1) 配水支管口径 $\phi 50\text{mm}$

配水(支)管口径	分岐点配水支管口径 PE $\phi 50$	
VP $\phi 50$	図①	本管切断+P チーズ+ SKXジョイント +PV ソケット+PE 短管(L=500mm) × 2
VP $\phi 40$	図②	本管切断+P チーズ+ ネオSKジョイント +PE 短管(L=500mm) × 2 +PV 径違ソケット × 2
PE $\phi 50$	図③	本管切断+P チーズ+ SKXジョイント
$\phi 75 \sim \phi 300$	図④	サドル分水栓(P 分止水ソケット 50)

(2) 配水管口径 $\phi 75\text{mm}$

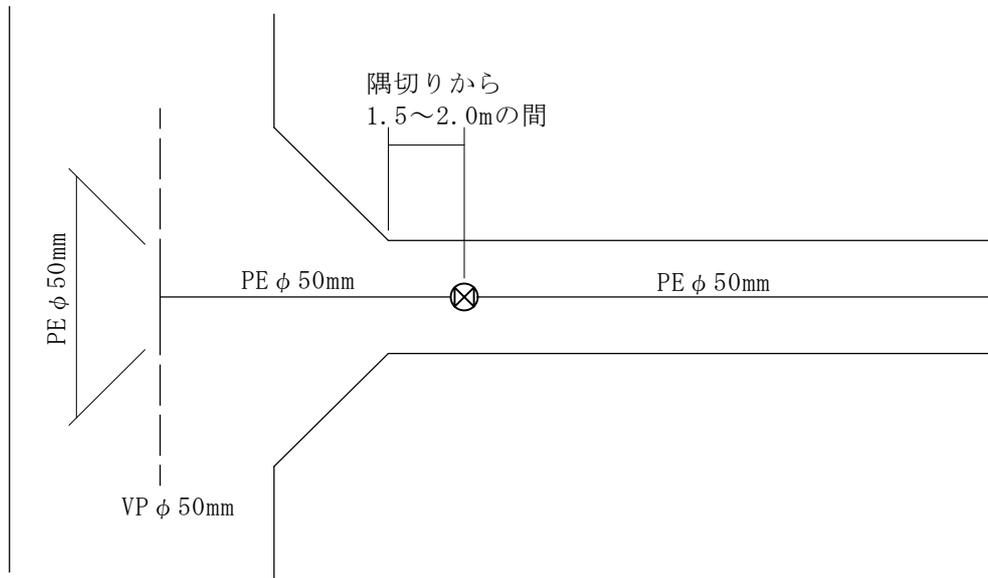
配水管口径	DIP $\phi 75$	
$\phi 75 \sim \phi 300$	図⑤	割T字管 $\phi 75$
$\phi 75 \sim \phi 300$	図⑥	耐震型割T字管 $\phi 75$

分岐点布設標準図

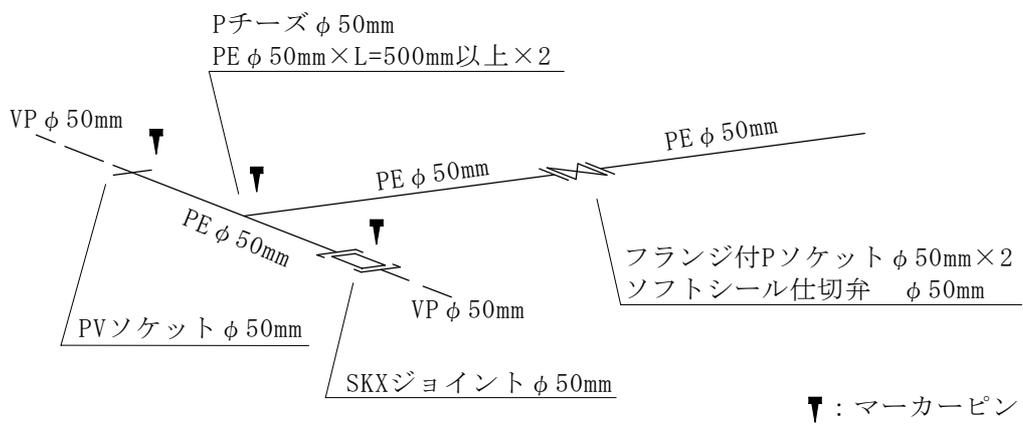
分岐点配水支管口径 PE φ 50mm

図① 配水支管口径 VP φ 50mm

平面図



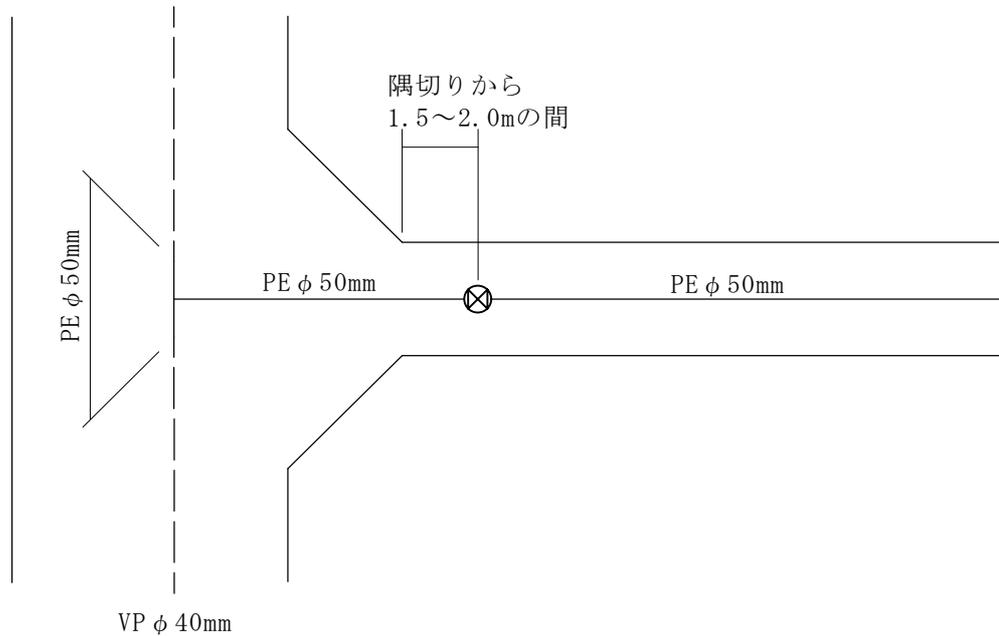
立面図



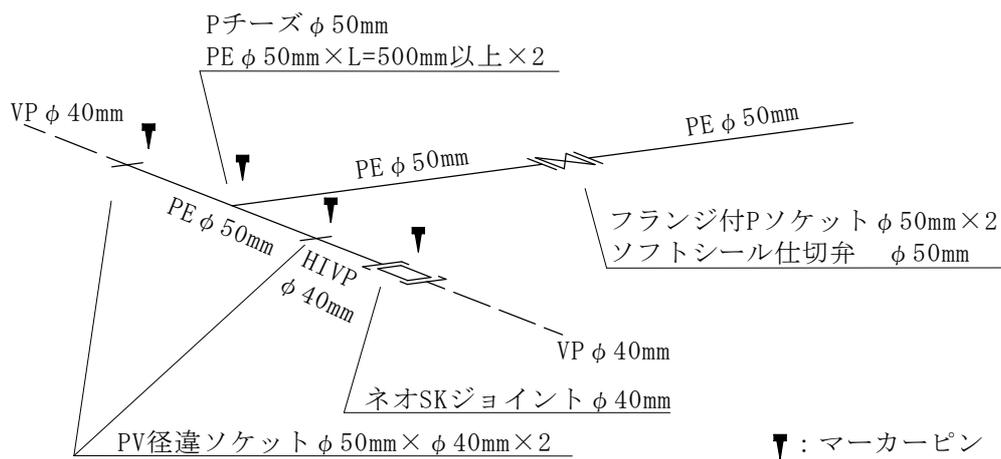
▼ : マーカーピン

分岐点配水支管口径 PE ϕ 50mm
 図② 配水支管口径 VP ϕ 40mm

平面図



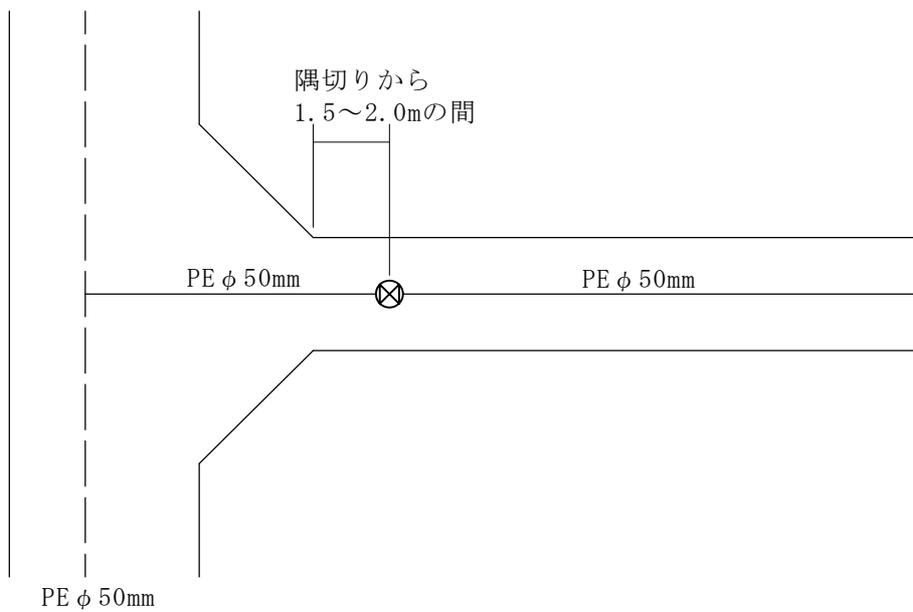
立面図



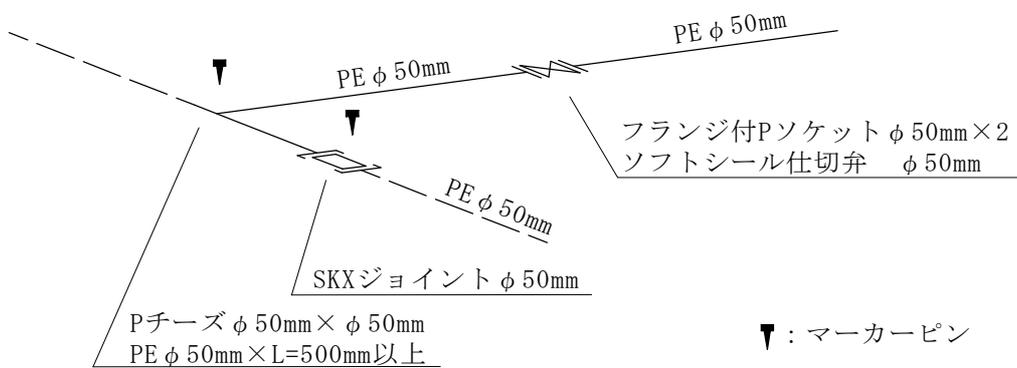
分岐点配水支管口径 PE ϕ 50mm

図③ 配水支管口径 ϕ 50mm

平面図

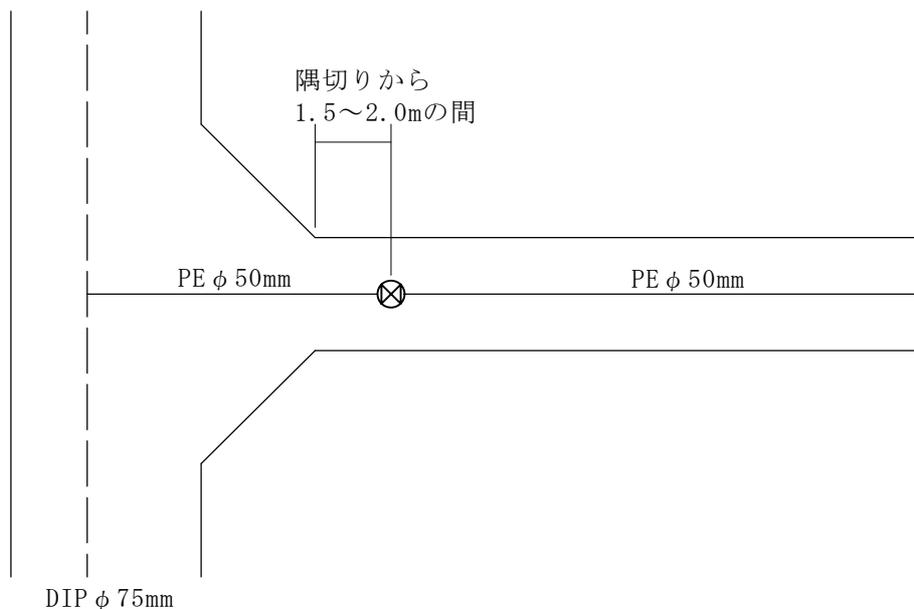


立面図

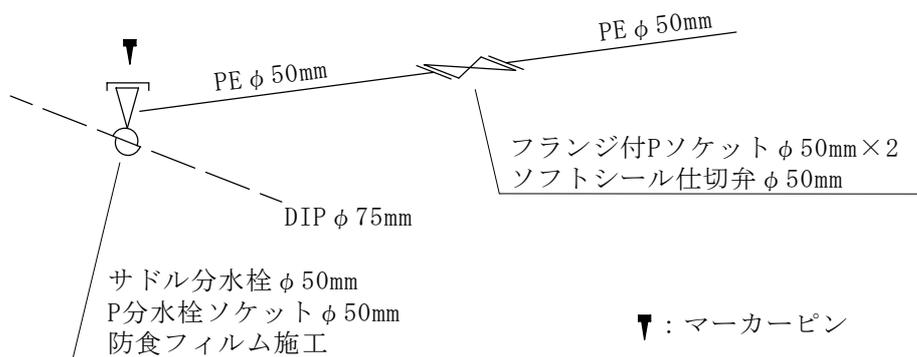


分岐点配水支管口径 PE φ 50mm
 図④ 配水管口径 φ 75mm ~ φ 300mm

平面図



立面図

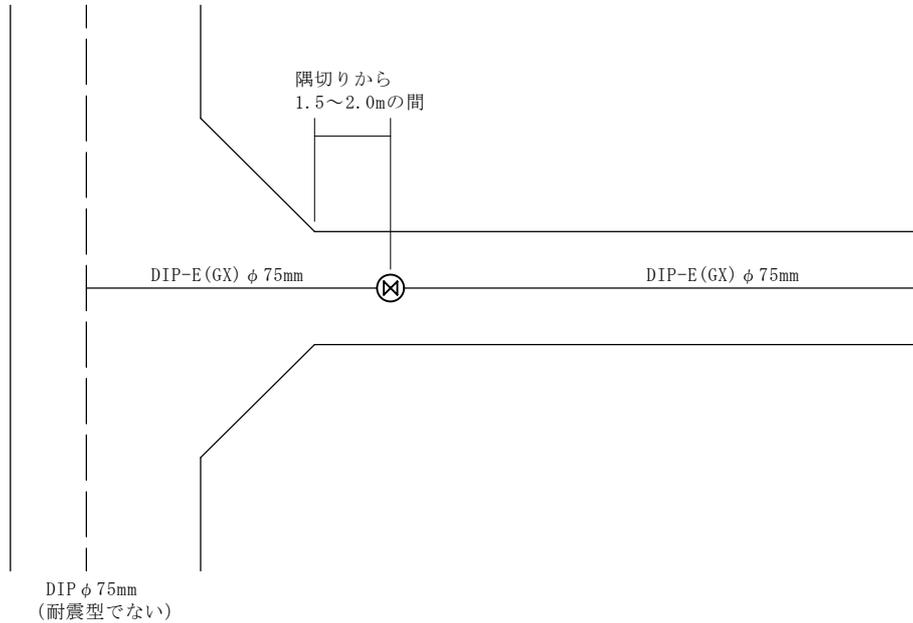


※配水管 φ 100 ~ 300mm (VP φ 100mm, DIP φ 100 ~ 300mm) の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
 配水管VP φ 75mmの場合は、割T字管にて施工
 配水管がDIPの場合、サドル分水栓取り付け時には、密着形コア (DIP) を施工

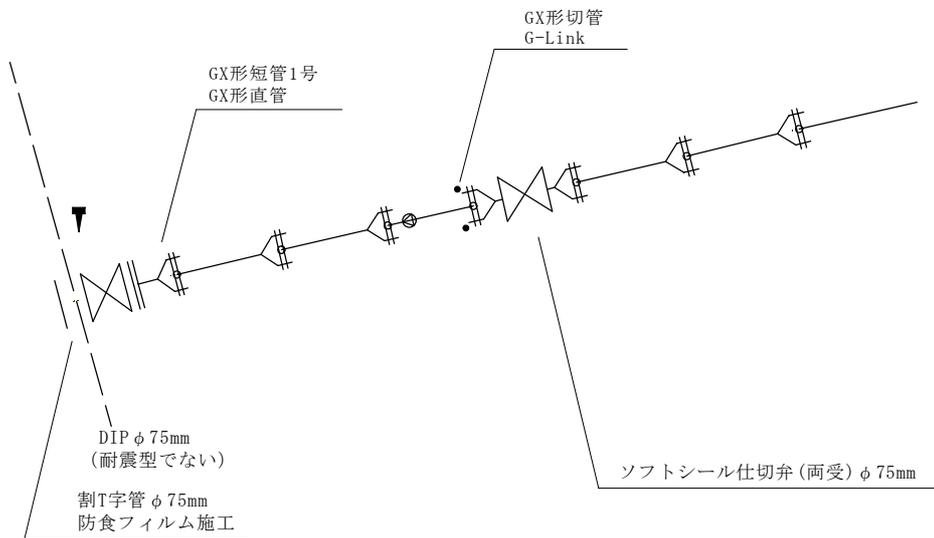
分岐点配水管口径 DIP ϕ 75mm

図⑤ 配水管口径 ϕ 75mm~ ϕ 300mm
既設配水管が耐震型でない場合

平面図



立面図



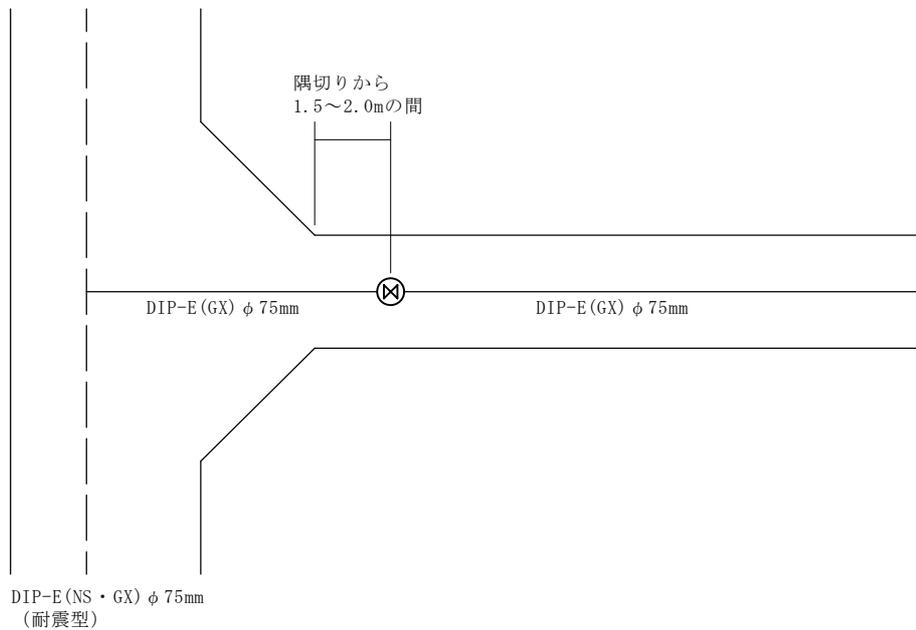
▼ : マーカーピン

※配水管 ϕ 75~300mm (VP ϕ 75mm, DIP ϕ 100~300mm) の場合も平面図および立面図は上記図と同じ
配水管がDIPの場合、割T字管取り付け時には、担当課に確認し防食コア (SUS) を施工
DIP-E (GX) において一体化長さの範囲内はライナを施工
切管には必要に応じて直管受口接合用のP-Linkまたは異形管受口接合用のG-Linkを施工

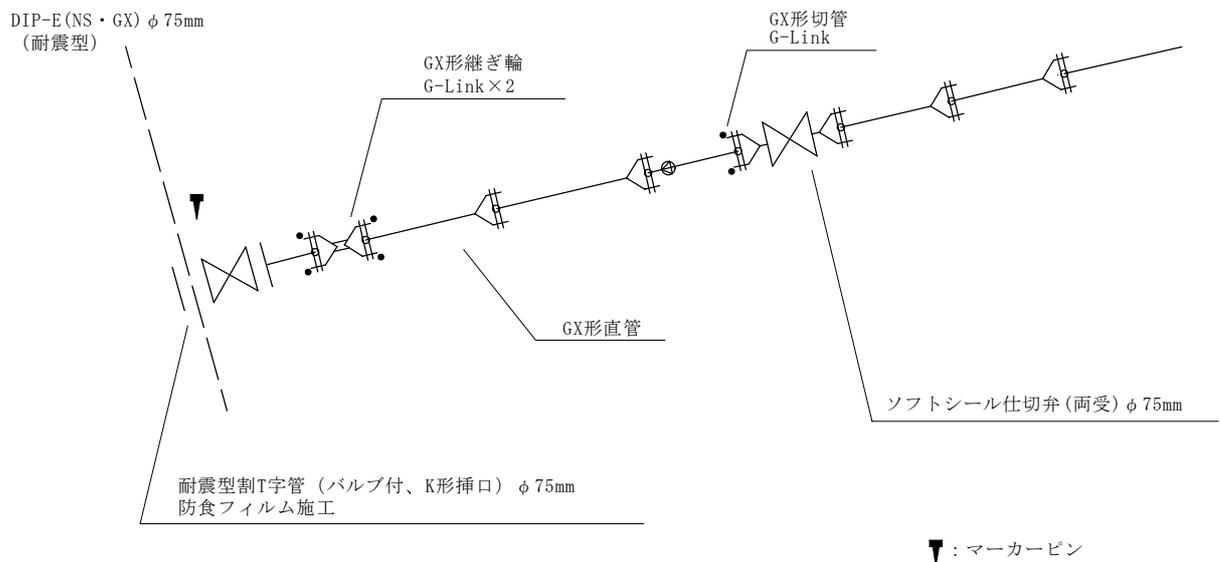
分岐点配水管口径 DIP ϕ 75mm

図⑥ 配水管口径 ϕ 75mm ~ ϕ 300mm
既設配水管が耐震型 (NS・GX) 場合

平面図



立面図



※配水管 ϕ 100~300mmの場合も平面図および立面図は上記図と同じ
配水管がDIPの場合、耐震型割T字管取り付け時には、担当課に確認し防食コア (SUS) を施工
DIP-E (GX) において一体化長さの範囲内はライナを施工
切管には必要に応じて直管受口接合用のP-Linkまたは異形管受口接合用G-Linkを施工